

# 1 . 平成 1 8 年度事業報告書

- 1 . 概況：重点活動状況
  - 2 . 会員の異動状況
  - 3 . 会議等に関する事項（総会，理事会，各種委員会）
  - 4 . 事業の状況：研究・調査、研究発表・学術講習会などの開催（定款 5 条 1 号）
  - 5 . 事業の状況：会誌および学術図書の刊行（定款 5 条 2 号）
  - 6 . 事業の状況：標準化の推進、普及啓蒙（定款 5 条 3 号）
  - 7 . 事業の状況：情報技術関連の国際学協会への加盟、連絡・協力（定款 5 条 4 号）
  - 8 . 事業の状況：関連学協会との連絡、協力（定款 5 条 5 号）
  - 9 . 事業の状況：その他，目的を達成するために必要な事業（定款 5 条 6 号）
- 
- 付 1 . 会議等に関する事項（総会、理事会、各種委員会）
  - 付 2 . 研究会および研究発表・学術講習会等一覧
  - 付 3 . 刊行物一覧
  - 付 4 . 国際会議一覧
  - 付 5 . 表彰等

# 1 . 平成 1 8 年度事業報告書

## 1 . 概況：重点活動状況

「学術の焦点」と「実務の焦点」の2つの焦点を持つ学会運営を目指して、この3年間の活動を展開してきた。18年度の重点課題である、(1) ITフォーラムによる実務家向けのコミュニティ作り、(2) 論文誌刊行体制の整備、(3) 学生会員の育成、(4) 教育活動の体系化、(5) 社会への提言 について概況を報告する。

### 1.1 ITフォーラムによる実務家向けのコミュニティ作り

- (1) 「IT アーキテクト・CIO」「サービスサイエンス」「ユーザスタディ」「Web2.0」「イノベティブ社会基盤」「福祉情報システム」「IT ダイバーシティ」「高度IT人材育成フォーラム」の8つのフォーラムを立ち上げ、Web サイト上での活発な意見交換を期待したが、オフラインミーティングと違いオンラインでは会話の糸口が掴めないでいる。この反省を活かしたフォーラム運営が19年度の課題である。
- (2) 一方、ITフォーラムの1年間の活動報告である「ソフトウェアジャパン 2007」は話題性のあるテーマと講演者により250名の参加者を数え、各フォーラムの発表も盛況であり、産業界とのコラボレーションを推進できた。本年度から技術応用委員会が日本発の優れたソフトウェア開発者に授与する「Software Japan Award」は、TRONの坂村健氏とRubyのまつもとゆきひろ氏が受賞した。

### 1.2 論文誌刊行体制の整備

- (1) 情報関係学会英文論文合同アーカイブズ (IMT:Information and Media Technologies) Vol.1, No.1を平成18年6月にJ-STAGEで公開し、12月にはVol.1, No.2を公開し、情報科学技術情報を世界に向けて合同で発信するアンブレラ型オンラインジャーナルを実現することができた(参加学会：言語処理学会、ヒューマンインタフェース学会、映像情報メディア学会、人工知能学会、日本ソフトウェア科学会、および本会)。日本データベース学会も新たに参画した。
- (2) 著者と査読者へのサービス向上を目指した論文査読管理システム (PRMS:Paper Review Management System) の実運用を平成19年3月に開始した。
- (3) 論文の受付日から決定日までの平均査読期間は、平成18年は151日と短縮された(平成14年188日)。

### 1.3 学生会員の育成

- (1) 学生会員育成委員会の下に、研究会と支部が協力し、新規学生会員の獲得と1研究会への無料登録を実施してきたが、学生会員数および研究会登録数とも順調である。  
[学生会員数] 15年度末：1,958名(内、研究会登録数：224名)  
16年度末：2,168名(内、研究会登録数：393名)  
17年度末：2,321名(内、研究会登録数：895名)  
18年度末：2,517名(内、研究会登録数：1,445名)
- (2) 各企業の協力を得て、学生の就職の際の企業エントリーシートに所属学協会名を記載するよう対応した。
- (3) 学生会員をエンカレッジするため船井情報科学振興財団の協力で昨年度から設けられた「IPJSJ Digital Courier 船井若手奨励賞」に受賞候補者17名(17年度8名)を推薦した。本取組みが学生会員の中で徐々に認知されてきたと考えられる。

### 1.4 教育活動の体系化

- (1) 大学・大学院での専門教育向けの活動  
「情報系専門教育カリキュラム標準 J07」プロジェクトを起こし、専門教育カリキュラムの大綱を策定

した。

産学協同プラットフォームを開催して日本技術者教育認定機構（JABEE）活動についての意見交換を行った。

(2) 初等・中等教育，大学一般向けの活動

高校教科「情報」未履修問題に対する社会提言の起草と，高校普通教科「情報」新・試作教科書を公表した。

1.5 社会への情報発信

学会は公益法人として社会に対して提言等の情報発信を行う義務があることを認識し，迅速な提言を可能とする体制を作り，そのもとに「電子メールの信憑性向上に関する提言」「『情報サービス・ソフトウェア産業維新～魅力あるサービス・ソフトウェア産業の実現に向けて～（案）』に関するコメント」「コンピュータ実博物館設立の提言」などを積極的に行った。

2．会員の異動状況

| 会員種別         | 会員数          |              | 増減数          | 前年度<br>増減数 | 備考 :18年度の異動     |                     |            |         |     |
|--------------|--------------|--------------|--------------|------------|-----------------|---------------------|------------|---------|-----|
|              | 18年度末        | 17年度末        |              |            | 入会              |                     | 退会         |         | 除名  |
| 名誉会員         | 39           | 40           | -1           | 1          | 2               | 正会員から異動             | 3          |         |     |
| 正会員          | 19,324       | 20,135       | -811         | -677       | 514<br>651<br>2 | 学生会員から異動<br>準会員から異動 | 1,310<br>2 | 名誉会員に異動 | 666 |
| 学生会員         | 2,517        | 2,321        | 196          | 153        | 1,319           |                     | 462<br>651 | 正会員に異動  | 10  |
| 準会員          | 49           | 52           | -3           | -5         | 5               |                     | 5<br>2     | 正会員に異動  | 1   |
| 個人会員 計       | 21,929       | 22,548       | -619         | -528       | 2,493           |                     | 2,435      |         | 677 |
| 賛助会員<br>(口数) | 295<br>(577) | 312<br>(472) | -17<br>(105) | -9<br>(18) | 10<br>(143)     |                     | 27<br>(38) |         |     |

\* 入会には復会，再入会を含み，退会には死亡退会を含む。正会員には終身会員（85名）を含む。

3．会議等に関する事項（総会，理事会，各種委員会）

付録1（p.13～p.20）に掲載する。

---

---

## 4. 事業の状況：研究・調査ならびに研究発表・学術講習会などの開催（定款5条1号）

---

---

### 4.1 調査研究活動 [所掌委員会：調査研究運営委員会]

研究会（36）と研究グループ（5）が研究分野ごとに「コンピュータサイエンス領域」「情報環境領域」「フロンティア領域」「調査研究運営委員会」のいずれかに所属し、調査研究活動の活性化を図った。

各研究会等の詳細および研究発表会（153件）、シンポジウム（22件）の開催状況の詳細は、付録2（p.21～p.27）、トランザクションの発行状況は付録3（p.30～p.31）に掲載する。

#### (1) トランザクションの編集

研究会活動の一環として研究会による論文誌（トランザクション）の編集を行った。特集企画グループを発展的に解消し、ジャーナルとトランザクションに関する議論を行う学会論文誌運営委員会を新設することとした。

#### (2) 学生会員の取り込み

学生会員の研究会参加の促進と育成を目的に、学生の1研究会登録費の無料化を実施し、平成19年度も引き続き実施することとした。（研究会登録学生会員数は前1.3項を参照）。

#### (3) オンライン化への取り組み

研究報告、トランザクションのオンライン化を検討し、平成19年度から新規発行するトランザクション（SLDM）を先駆けてオンライン発行とすることとした。

#### (4) 領域および研究会の運営方法の検討

研究発表会およびシンポジウムの投稿支援システムに関して検討を行っている。また、ジャーナルの電子投稿・論文査読システムをトランザクションへ対応できるよう拡張開発を検討している。

#### (5) 諸活動との連携・協力

会誌へ各研究会の活動を紹介するコラムを掲載し、平成19年度も引き続き実施することとした。また、領域委員会を通じて委員の派遣やプログラム編成等、全国大会への協力を引き続き行った。

### 4.2 教育活動 [所掌委員会：情報処理教育委員会]

#### (1) 大学・大学院での専門教育向けの活動

「情報系専門教育カリキュラム標準 J07」プロジェクトを起こし、専門教育カリキュラムの大綱を策定した。

日本技術者教育認定機構（JABEE）の委託を受けて大学専門教育の審査を実施した（情報および情報関連分野で2006年度に認定されているのは18教育プログラムとなった）。併せて、審査員の養成研修会開催、受審コンサルティングを実施し、JABEEの各種委員会でも積極的に活動を行った。また、10月には産学協同プラットフォームを開催してJABEE活動についての意見交換を行った。

9月に学会間で協力して工学教育連合講演会を開催した。

#### (2) 社会人向けの活動

3学会CPD/PDE協議会のCPDポイント制試行について検討し、将来的な参加へ向けて、まずは本会における資格制度の在り方（資格制度の位置付けと実施方法の大枠等）の検討を行うこととした。

CPD：Continuing Professional Development，PDE：Professional Development of Engineers

「高度IS人材育成支援組織」は組織の実情から判断し、6月に解散した。

独立行政法人科学技術振興機構（JST）からの委託により、同機構の運営する「Webラーニングプラ

ザ」の教材「組込みシステム技術」を制作した。

「産業界が求める人材育成 2006 シンポジウム」を 9 月に開催した。

技術士試験の出題・評価に協力した。

### (3) 初等・中等教育，大学一般向けの活動

「高校教科「情報」シンポジウム 2006」を 10 月に開催し，広く意見交換を行った。

高校未履修問題に対する社会提言の起草に当たった。また，昨年公表した「日本の情報教育・情報処理教育に関する提言 2005」へのパブリックコメントに対応し，改訂・追補版を公表した。

高校普通教科「情報」新・試作教科書（2006.12.11 版）を公表した。また，教科書「IT Text シリーズ」（次 5.6 項を参照）を出版した。

各種プログラミングコンテストへの後援を行い活動の周知に努め，一層の活性化のために「情報処理教育委員会奨励賞」も設立した。

教育賞の選考を行い，優秀教育賞 1 件，優秀教材賞 1 件を授与した。

## 4.3 事業活動 [ 所掌委員会：事業推進委員会 ]

各開催状況の詳細は付録 2 ( p.28 ) に掲載する。

### (1) 全国大会

第 69 回全国大会を平成 19 年 3 月 6 日～8 日に早稲田大学大久保キャンパスにおいて開催した。今大会では，招待講演，特別セッション，シンポジウムなどのイベントを企画開催するとともに，通例の一般セッション，学生セッション，デモセッションを行った。講演件数は 1,179 件（一般セッション 326 件，学生セッション 841 件，デモセッション 12 件）の申込みを得ることができた。総参加者数は 2,547 名であった。

### (2) FIT2006 第 5 回情報科学技術フォーラム

FIT2006( 第 5 回情報科学技術フォーラム )を平成 18 年 9 月 5 日～7 日に福岡大学において開催した。査読付き論文は 328 件の投稿があり，うち 120 件が採録され，採録となった論文のみを集めた情報技術レターズ( Information Technology Letters )に掲載された。またイベント企画は，(1) 研究会提案型 21 件，(2) 現地提案型 1 件，(3) 本委員会提案型 4 件の 3 本柱で構成し，それぞれ趣向をこらしたイベントが開催された。講演件数は 817 件，総参加者数は 1,608 名であった。

### (3) 連続セミナー

「IT アーキテクト・CIO のための情報システム最前線」を全体テーマとし，経営情報学会との共催で第 1 回「CIO を取り巻く環境」，第 2 回「ビジネスにおけるシステム思考」，第 3 回「情報システム構築アプローチ」，第 4 回「情報システム部門のマネジメント」，第 5 回「経営戦略と IT 戦略」，第 6 回「情報システム部門の役割と人材育成」の全 6 回にわたって開催，129 名の参加があり盛況であった。

### (4) 短期集中セミナー

本会の産業界向けの活動として，前(3)項の連続セミナー以外に本年度より短期集中セミナーの開催をスタートした。時事性が高く社会的関心度の高いテーマ，過去に開催した連続セミナーや会誌特集号で好評だった記事等をテーマに，本年度は以下 2 つのセミナーを開催し盛況であった。

「Web2.0 の現在と展望」 会誌 11 月号特集企画 申込者数：123 名

「組込みシステム技術の展望」 連続セミナー 2005 テーマ 申込者数：120 名

### (5) プログラミング・シンポジウム

年度内に 3 回のシンポジウムを開催した。

---

## 5. 事業の状況：会誌および学術図書の刊行（定款5条2号）

---

各発刊状況の詳細は付録3（p.30～p.31）に掲載する。

### 5.1 会誌「情報処理」（月刊）〔所掌委員会：会誌編集委員会〕

#### (1) 会誌の編集

8月を除く毎月1回編集委員会を開催し、会誌「情報処理」第47巻4号から第48巻3号まで計12号（本文1,426ページ、広告102ページ、平均発行部数22,198部/号）を編集発行した。本年度から川合編集長に代替わりし、川合新編集長の下、記事の構成およびレイアウトを工夫し、役立つ会誌、読みやすい会誌の編集を心がけた。本年度から新たに「ナレッジマネジメント」「21世紀のコンパイラ道しるべ」「標準化もやま話」「研究会千夜一夜」「これからの情報処理学会」等の連載を開始した。

#### (2) 広告の状況

IPSJ メールニュース、バナー広告とも掲載がとぎれることなく順調に進んでいる。また、Webでの人材募集広告も順調に伸びている。会誌の広告減収については、改善策の1つとして1月号よりカタログ同封サービスを開始することとした。

#### (3) オンデマンド印刷サービス

会誌のオンデマンド印刷サービス事業（BookPark）を引き続き行った。BookParkでの売り上げの多くは非会員であり、順調に機能している。

### 5.2 「情報処理学会論文誌（ジャーナル）」（月刊）〔所掌委員会：論文誌編集委員会〕

#### (1) 「情報処理学会論文誌（ジャーナル）」の編集

8月を除く毎月1回定例の編集委員会を開催し、「情報処理学会論文誌（ジャーナル）」第47巻4号から第48巻3号まで計12号（論文354編、テクニカルノート9編、本文3,936ページ、平均発行部数5,173部/号）を編集発行した。

#### (2) 英文オンラインジャーナル「IPSJ Digital Courier（DC）」の刊行体制の維持

17年度より刊行された「IPSJ Digital Courier（DC）」の刊行体系を維持し、71編を掲載した。

#### (3) 情報関係学会英文論文合同アーカイブズ（IMT）<sup>1</sup>の刊行体制の維持

本会を含む6学会<sup>2</sup>によるIMT Vol.1, No.1を6月にJ-STAGEで公開し、12月にはVol.1, No.2を公開した。1月に創刊後第1回目の6学会による編集運営会議を開き本会が議長を務めた。当該編集運営会議にて日本データベース学会の新規加入を承認した。

1 IMT：Information and Media Technologies

2 6学会：映像情報メディア学会、言語処理学会、人工知能学会、日本ソフトウェア科学会、ヒューマンインタフェース学会、および本会

#### (4) 論文査読管理システム（PRMS）の運用準備

PRMS開発に専念するワーキンググループ（IT-WG）を毎月開催し、著者と査読者へのサービス向上のため、PRMSを利用した査読体制を構築、18年度掲載特集号のうち6つの特集号で試験運用し、3月より一般投稿での運用を開始した。

PRMS：Paper Review Management System

#### (5) 電子出版への刊行体制の移行

次5.4項に掲載する。

#### (6) 論文刊行体制の点検と強化方略の検討

査読における遅滞に関し、論文ごとに編集委員会幹事会にて点検する体制をより徹底させ、さらなる査読期間の短縮に努めた。この結果、平均査読期間（著者照会期間を含む）は、2002年から2006年にかけて、188日、180日、168日、161日、151日 のように短縮された。

当該年に決定された論文（取り下げとテクニカルノートを除く）の受付日から決定日までの日数（概数）。

英文論文誌の刊行強化策の一環として、インパクトファクタ取得へ向けた調査と活動を行った。具体的には、投稿論文の著作権や二重投稿に関する編集規程の整備と論文執筆案内の一部見直しを実施し、編集委員会幹事会にて編集規程・細則の遵守を徹底した。また、英文論文の英語の質向上と英文添削コスト削減のため、英文チェック体制を刷新した。

実務家向けに産学連携特集を企画・実施し、16件の論文を採録した。年間13本の特集のうち、本会主催・共催の会議やシンポジウムと連動したものは6本であった。

査読委員を安定して確保するための新査読委員制度（臨時、名誉、シニア）を開始し、およそ300名の査読者データベースを構築した。

### 5.3 「情報処理学会論文誌（トランザクション）」 [所掌委員会：調査研究運営委員会]

研究会が編集した「情報処理学会論文誌（トランザクション）」6誌を年度内に計21号発行した。

### 5.4 論文誌編集出版に関する学会方針の策定 [所掌：論文誌改革検討WG]

論文誌ジャーナル、トランザクション、IPSI Digital Courierの現状における問題点を整理し、オンライン出版に向けた学会論文誌編集出版に関する学会方針を策定した。19年度は、学会方針に基づき諸規程等を整備し、新体制のもとで運営の改善を図る。

詳細は19年度事業計画（p.85）に掲載する。

### 5.5 論文誌・研究会刊行物のオンライン化の検討開始 [所掌：オンライン論文誌検討WG]

情報処理のリーダーとして情報処理技術の社会応用に先駆的に挑むべく、本会創立50周年（2010年）に向けて、論文誌および研究会刊行物の全面的なオンライン化計画の検討を開始した。

計画の詳細は19年度事業計画（p.86）に掲載する。

### 5.6 学術図書

#### (1) 情報処理ハンドブック [所掌委員会：情報処理ハンドブック編纂委員会]

契約上の問題から45周年事業としての刊行は断念したが、次世代型ハンドブックの発行を目指し、50周年事業として今後詳細を検討することとした。

#### (2) 英文図書 [所掌委員会：英文図書委員会]

昨年度に引き続き“Advanced Information Technology”シリーズの編集を進めた。

#### (3) IT Text シリーズ [所掌委員会：教科書編集委員会]

“IT Text”シリーズの編集を進め、新たに4冊を刊行した。

## 5.7 歴史関連活動 [所掌委員会：歴史特別委員会]

### (1) コンピュータ博物館

平成 19 年 3 月に日本語版をリニューアルした。また、第 5 次版 (OS) のカテゴリを追加した。この作成にあたり平成 18 年度科学研究費補助金 (研究成果公開促進費) の交付を受けた。さらに、2000 年までの機種追加 / 英語版のリニューアルに向けた作業を開始し、これに関連して平成 19 年度科研費の申請を行った。

年表および日本のパイオニアの英文化を行った。

「解説・論文等」の中にこれまで会誌やプロシン論文集で掲載された歴史関係の記事を掲載した。

### (2) オーラルヒストリー

オーラルヒストリー小委員会を設置し、新たに 2 名のインタビューを実施した。

### (3) 卓越技術データベース

電気電子・情報関連技術史委員会より、昨年度に引き続き卓越技術に関するデータベース化作業の委託を受け、選出作業を行った。本年度は新たに論文賞・研究賞を追加するため体制の強化を図り、卓越技術 DB 小委員会 (主査：坂井修一) を設けた。

### (4) 単行本「日本のコンピュータの歴史 (1981-2000 年版)」の編集

第 3 冊目となる「日本のコンピュータの歴史 (1981-2000 年版)」の発行に向けて執筆依頼を行った。

### (5) コンピュータ実博物館設立の提言

国・地方・業界・学会が連携して公的な実博物館を設立するよう「コンピュータ実博物館設立の提言」を経済産業省に提出した。

## 5.8 著作権 [所掌委員会：著作権委員会]

転載許可手続きのガイドライン、共催、および映像等に関する著作権の内部取扱い手続きを作成した。その他、パブリックライセンスの扱いに対応した。

---

## 6. 事業の状況：標準化の推進ならびに普及啓蒙 (定款 5 条 3 号)

---

### 6.1 JTC1 の最新のトピックス [所掌委員会：情報規格調査会]

#### (1) JTC 1 の今後のあり方を検討するアドホックグループの設置

2006 年 11 月に南アで開催された JTC 1 総会では、次回 2007 年 10 月のオーストラリア総会での討議に向けて JTC 1 の位置づけ、効果、効率をレビューするためのアドホックグループの設置を決定した。アドホックグループの任務は、JTC 1 の今後のあり方に関する寄書 (JTC 1 ビジネスプラン、長期ビジネスプランとその実行プラン他) に基づき、2007 年の JTC 1 総会でのアドホック会議での討議テーマと課題、アジェンダを決定することである。

#### (2) JTC 1 Directives

2006 年度はファストトラックでの 30 日間レビュー問題対応の明確化 PAS プロシジャの改善 Default Letter Ballot という呼称の廃止など運用の明確化に向けた様々な改善を反映した JTC1 Directives 5th Edition, Version3.0 の内容を確定した。日本からも 11 件の寄書を提出し、アクティブに活動に参加した。



### (3) Technology Watch

JTC 1南ア総会期間中の2006年11月16日にTechnology Watch Workshopを実施し、日本からはCICCの佐藤氏が「For seamless application of JTC 1 standard throughout the world」のテーマで講演を行った。

### (4) 特許関係

JTC 1南ア総会では以下の特許関連の決議を行った。

ITTFは2005年のJTC 1バンフ総会での特関連決議の実施状況を2007年1月までに、文書で報告を行う。またSC毎の特許の特許DBへの登録数について、毎年のJTC 1総会にて文書で報告する。

SC Secretariatは、ITTFから報告された特許声明書の特許DBへの登録状況をSCのN番号として発行する。

ISO/IEC/ITUで検討が続いていた共通の特許ポリシー、特許声明書、特許ガイドラインが承認されたことを受けて、JTC 1でも即時適用となることが2007年3月28日に各国に通知された。

### (5) 国際規格の出版・投票状況

2006年の国際規格の出版数は、IS：180件、TR：11件で合計191件、一方、2006年に国際規格案となったものはFDIS（DISを含む）：158件、DTR：14件で、合計172件が投票に付された。

## 6.2 日本の活動状況 [所掌委員会：情報規格調査会]

### (1) 国内委員会の開催状況

事業執行関連：24回、技術活動関連：488回

### (2) 国内委員会への参加者

委員：1,168名、オブザーバ：261名、メールメンバ：6名

### (3) 国際会議への参加

全部で288回の会議が開催され、日本からは234回の会議に1,147名が参加した。

### (4) 国際の役職引受け

議長：4名 コンビーナ：10名 ラポータ：5名 SCセクレタリアート：4名 WGセクレタリアート：3名 プロジェクトエディタ：199プロジェクトで102名

---

## 7. 事業の状況：情報技術関連の国際学協会への加盟ならびに連絡・協力（定款5条4号）

---

### 7.1 国際活動 [所掌委員会：国際業務委員会，IFIP委員会]

国際会議の開催状況は付録4（p.32）に掲載する。

#### (1) IEEE-Computer Society（IEEE-CS）との連携・協力

IEEE-CSと本会がfounder（毎年共催，第7回目）の国際会議「The 2007 Symposium on Applications and the Internet（SAINT2007）」を開催した。

第69回全国大会でMichel Williams IEEE-CS会長の招待講演が行われた。

IFIP Large Society Meetingが、IEEE-CSの呼びかけで7月末にカナダ（モントリオール）で開催され、本会からは中島副会長（IFIP委員長）、齋藤IFIP日本代表、算情報処理教育委員長が出席した。

IEEE-CSの創立60周年記念式典が10月末にサンディエゴで開催され、本会からは中島副会長が出席し、記念品および祝辞を贈った。

(2) South East Asia Regional Computer Confederation (SEARCC) **活動への参加**

5月下旬にスリランカで開かれた理事会に、SEARCC 日本代表として青山国際担当理事が出席した。SEARCCは抜本的な見直しとして解散し、今後の方針は別途議論することになった。

(3) International Federation for Information Processing (IFIP) **の活動状況**

8月下旬にチリ(サンチャゴ)で開かれたGA2006に、齋藤 IFIP 日本代表、中津 TC14-Chair が出席した。

日本が発起人(中津 TC14-Chair)となり数年にわたって活動していた SG16 は、前述の GA2006 において TC への昇格が承認された。

10月に IFIP 委員会を開催し、GA2006の報告ならびに各 TC 日本代表からの年間活動報告を行った。

本会における IFIP 活動の広報強化として、IFIP 関連の国際会議を IPSJ メールニュースへ積極的に送信した。また、会誌 1月号に IFIP の近況報告の記事を掲載した。

---

---

## 8. 事業の状況：関連学協会との連絡および協力(定款5条5号)

---

---

### 8.1 関連学協会・日本学術会議

(1) 電気・情報関連学会連絡協議会への参加

電気・情報関連学会連絡協議会に参加し、各学会の共通の問題について意見交換を行った。

(2) 日本工学会への参加

日本工学会に参加し、関連学協会の共通の問題について意見交換を行った。

(3) 研究発表・学術講習会等の共催

電子情報通信学会(情報・システムソサエティほか)との共催による「情報科学技術フォーラム(FIT)(前4.3項参照)」他、研究発表会および学術講習会において関連学協会等と適宜共催を行った。

(4) 日本学術会議への協力

日本学術会議協力学術研究団体として日本学術会議の活動に協力した。

### 8.2 会議の協賛後援等

(1) 国内会議の協賛・後援等

「ロボット工学セミナー」(日本ロボット学会主催、平成18年7月27日)、ほか122件の協賛・後援等を行った。

(2) 国際会議の協賛・後援等

「第38回ストカスティック・システム・シンポジウム」(システム制御情報学会主催、平成18年11月9日~10日)、ほか19件の協賛・後援等を行った。

---

---

## 9. 事業の状況：その他，目的を達成するために必要な事業（定款5条6号）

---

---

### 9.1 入会促進・広報活動

#### (1) 学生会員の獲得と育成

前1.3項の通り，学生会員の獲得と育成を推進した。

#### (2) 実務家の取り込み

技術応用活動（次9.2項），および連続セミナー・短期集中セミナー（前4.3項）等により，実務家の取り込みに向けた活動を推進した。

#### (3) 新たな賛助会員の取り込みと増口

技術応用活動と連携した新たな賛助会員の取り込みと，既存の賛助会員の増口に努め，大きな口数増加を得ることができた（18年度賛助会員増口数：4社128口）。

#### (4) その他

各種行事等の場における入会促進，電子メールによる学会紹介，IPJSJ メールニュースの充実等の広報活動，ホテル・レンタカー等会員優待サービスの充実に努めた。また，情報関連展示会の場において本会の活動を紹介した。

### 9.2 技術応用活動 [所掌委員会：技術応用運営委員会]

#### (1) 「ソフトウェアジャパン2007」の開催

「ソフトウェアジャパン2007」（平成19年1月25日，タワーホール船堀）を企画開催し，産業界とのコラボレーションを推進した。参加者数は250名であった。また，本年度から技術応用委員会が日本発の優れたソフトウェア開発者に授与する「Software Japan Award」を設け，TRONの坂村健氏とRubyのまつもとゆきひろ氏に贈呈した。

#### (2) 実務家を中心とするコミュニティ「ITフォーラム」の推進

実務家を中心とするコミュニティ「ITフォーラム」を立ち上げ，18年度は，「ITアーキテクト・CIO」「サービスサイエンス」「ユーザスタディ」「Web2.0」「イノベティブ社会基盤」「福祉情報システム」「ITダイバーシティ」「高度IT人材育成フォーラム」の8つのフォーラムが，Webサイト上での意見交換，「ソフトウェアジャパン2007」への参画，その他独自のイベント等の開催によりそれぞれの活動を推進した。

フォーラム関連の詳細は付録3（p.29）に掲載する。

### 9.3 運営の充実改善等に関する事項

#### (1) 選挙制度の改定実施および電子投票の実施

会長職について，産業界との連携を強化し学界とのバランスを保つため，企業所属の会長は，多方面に影響力のある企業のトップの方を迎えられるよう，前年度に関連規程を見直し，平成19年度役員改選選挙から適用実施した。

役員・代表会員・支部役員選挙の電子投票を平成19年度役員改選選挙から実施した。

#### (2) 公益法人改革への対応

18年度改正施行の新たな公益法人会計基準に対応するため，前年度中に会計規程を改訂整備し，今期会計から新基準を適用した。

また、公益法人制度改革について、平成20年の新法施行後は「公益社団法人」に移行するよう、適宜、情報収集と諸対応に努めている。

### (3) 倫理委員会の設置

日本学会の声明「科学者の行動規範」ならびに「当規範の自律的実現」を受け、倫理委員会を設置し、本会倫理綱領に反するような不正行為が認められた場合の対応の体制を整えた。

### (4) 電子化の推進

学会マネジメントシステムの開発方針を検討し、新規開発ではなく現行システムの機能を拡張していくことを決定した。拡張の基盤として、会員認証/プロフィール更新機能の開発を推進し、要件定義、概要設計、詳細設計を行った。また、機能強化とユーザビリティ改善も行った。

論文査読管理支援システム（PRMS）の4次開発を推進し、運用を開始した。

コンテンツマネジメントシステム（CMS）を導入した。コンピュータ博物館のWebサイトをCMSで管理し、19年度にリニューアルを予定する。

役員候補者推薦・選考、および役員選挙・代表会員選挙・支部役員選挙の電子投票システムを開発し、運用を開始した。

DDoS 攻撃対策を施すなど、セキュリティを強化した。

研究報告、シンポジウム論文の電子投稿受付システムの仕様を検討した。

## 9.4 支部活動

支部長会議を平成18年7月25日および平成19年1月24日に開催し、各支部の活動報告および本部・支部間の意見交換を行うとともに、学生会員の拡大に向けた協力等を支部にお願いした。

### (1) 北海道支部（支部長：嘉数侑昇）

支部総会（4月7日、於 北大、出席者113名（委任状104名を含む））

情報処理北海道シンポジウム2006（10月12日～13日、於 公立はこだて未来大、参加者114名）

幹事会（2回）、評議員会（2回）ほか

支部研究奨励賞、同 学術研究賞、同 技術研究賞、同 技術開発賞、同 優秀ポスター賞、支部長賞表彰

### (2) 東北支部（支部長：牧野正三）

支部総会（5月10日、於 東北大、出席者180名（委任状155名を含む））

電気関係学会東北支部連合大会（8月31日～9月1日、於 秋田大、一般講演350件、延参加者700名）

講演会（6回）、研究会（6回）

役員会（1回）、幹事会（1回）

支部奨励賞、支部学生奨励賞、支部野口研究奨励賞表彰

### (3) 東海支部（支部長：椎野 努）

支部総会（5月17日、於 愛知厚生年金会館、出席者285名（委任状260名を含む））

電気関係学会東海支部連合大会（9月28日～29日、於 岐阜大、一般講演590件、オーラルセッション512件ほか、大会参加者1,070名）

講演会（7回）、研究会他（7回）、学生研究発表会支援（1件）、理科系教育支援

評議員会（3回）、幹事会（5回）

学生論文奨励賞表彰

(4) **北陸支部**（支部長：木村春彦）

支部総会（5月11日，於 金沢大，出席者113名（委任状92名を含む））  
電気関係学会北陸支部連合大会（9月16日～17日，於 石川工業高専）  
講演会（8回），見学会（1回），学生研究発表会  
幹事会・評議員会（4回）  
支部優秀学生発表賞，支部優秀学生表彰

(5) **関西支部**（支部長：萩原兼一）

支部総会（5月12日，於 新阪急ビル，出席者408名（委任状374名を含む））  
支部大会（3研究会合同開催）（10月20日，於 阪大，参加者194名，論文発表57名）  
環境知能研究会（3回），ビジュアルインフォメーション研究会（3回），VLSI システム研究会  
（3回），セミナー（1回），講演会（2回），シンポジウム支援（3回）  
評議員会・幹事会合同会議（1回），幹事会（5回）  
学生奨励賞，国際情報五輪表彰

(6) **中国支部**（支部長：高橋則雄）

支部総会（5月19日，於 広島大，出席者146名（委任状118名を含む））  
電気・情報関連学会中国支部連合大会（10月21日，於 岡山理科大）  
講演会（11回），講習会（1回），見学会（1回），研究会・シンポジウム（8回）  
評議員会（3回），幹事会（3回）  
中国地区電気・情報関連学科優秀卒業生表彰

(7) **四国支部**（支部長：北 研二）

支部総会（5月22日，於 香川大，出席者73名（委任状57名を含む））  
電気関係学会四国支部連合大会（9月26日，於 愛媛大）  
講演会等（6回），研究会（3回）  
役員会（5回）  
支部奨励賞表彰

(8) **九州支部**（支部長：山下雅史）

支部総会（5月12日，於 九大，出席者184名（委任状172名を含む））  
電気関係学会九州支部連合大会（9月28日～29日，於 宮崎大）  
支部特別事業：産業界向け研究会（8月30日，於 福岡システム LSI 総合開発センタ），若手の会セ  
ミナー（9月21日～23日，於 琉球大），火の国情報シンポジウム2007（19年3月1日～2日，於 鹿  
児島大），講演会等（11回）  
幹事会（3回），評議員会（1回）  
支部奨励賞表彰

**9.5 表彰等** 付録5（p.33～p.36）参照

**9.6 その他**

事務局職員の年度末在籍者は24名（本部16名，規格8名）である。

以上



|   |   |  |
|---|---|--|
| <p>議長：安西祐一郎（会長）<br/>出席：22名（内委任状2名）</p>                                  | <p>3. 論文誌編集委員会委員の交代（論文誌）<br/>4. 領域委員会委員長・財務委員の交代（調査研究）<br/>5. シンポジウム等の開催願い/終了報告（調査研究・教育）<br/>6. 平成18年度科学技術振興機構（JST）業務委託契約書（教育）<br/>7. 国内会議協賛・後援等依頼（事業）<br/>8. 第68回全国大会：大会優秀賞・大会奨励賞（事業）<br/>9. 国際会議協賛・後援等依頼（国際）<br/>10. ASP-DAC2007国際会議開催申請書（国際）<br/>11. 個別フォーラム設立申請様式（技術応用）<br/>12. 情報規格調査会委員の変更（規格）<br/>[審議事項]<br/>（該当なし）<br/>[各委員会等からの報告（略）]<br/>[新旧役員挨拶]</p>   | <p>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認</p>   |
| <p>第518回理事会<br/>平成18年6月27日<br/><br/>議長：安西祐一郎（会長）<br/>出席：22名（内委任状2名）</p> | <p>[承認事項]<br/>1. 平成18年度の会員数状況（6/20現在）（総務）<br/>2. 平成18年4月、5月本部収支状況（財務）<br/>3. 卓越技術DB小委員会の設立（歴史特別委員会）<br/>4. 論文誌の全面オンライン化と総合デジタルライブラリ：検討WGの設置（中島副会長）<br/>5. シンポジウム等の開催願い/終了報告（調査研究）<br/>6. 事業推進委員会の規程改訂（事業）<br/>7. 国内会議 協賛、後援依頼（事業）<br/>8. 国際関連の規程改訂（国際）<br/>9. ISADS2005国際会議終了報告（国際）<br/>10. ICEC2005国際会議終了報告（国際）<br/>11. 国際会議協賛・後援等依頼（国際）<br/>12. 情報規格調査会委員の変更（規格）<br/>13. 情報規格調査会規程および実施細則の改訂（規格）<br/>14. 経産省「情報サービス・ソフトウェア産業維新」へのコメント（教育）<br/>15. 50周年記念事業の方向<br/>[審議事項]<br/>1. 高度IS人材育成支援組織の存続の可否（教育）<br/>[各委員会からの報告（略）]</p> | <p>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>一部修正再提案<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>一部修正後承認<br/>承認<br/>解散承認</p> |
| <p>第519回理事会<br/>平成18年7月25日<br/><br/>議長：安西祐一郎（会長）<br/>出席：22名（内委任状4名）</p> | <p>[承認事項]<br/>1. 平成18年度の会員数状況（7/18現在）（総務）<br/>2. 平成18年6月本部収支状況・全会計四半期状況（財務）<br/>3. 支部交付金の改定（総務・財務）<br/>4. 平成18年度山下記念研究賞受賞候補者（調査研究）<br/>5. シンポジウム等の開催願い/終了報告（調査研究）<br/>6. 国内会議 協賛、後援依頼（事業）<br/>7. 技術応用活動関連規程：3件（技術応用）<br/>8. ITフォーラム関連イベント共催願い（技術応用）<br/>9. 国際活動関連規程の変更（国際）<br/>10. 国際会議協賛・後援等依頼（国際）<br/>11. 情報規格調査会委員の変更（規格）<br/>12. 事務局職員の手当て（総務）<br/>[審議事項]<br/>（該当無し）<br/>[各委員会からの報告（略）]</p>   | <p>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認</p>  |
| <p>第520回理事会<br/>平成18年9月26日<br/><br/>議長：安西祐一郎（会長）<br/>出席：21名（内委任状1名）</p> | <p>[承認事項]<br/>1. 平成18年度の会員数状況（8/15現在，9/19現在）（総務）<br/>2. 平成18年7月，8月本部収支状況（財務）<br/>3. 次期会長（企業所属）候補者の推薦（安西会長）<br/>4. 役員・代表会員・支部役員選挙の電子化（総務）<br/>5. 平成19年度理事会推薦代表会員1次候補者（総務）<br/>6. 換収規程・稟議規程の制定（総務）<br/>7. コンピュータ実物館建設の提言（歴史特別委員会）<br/>8. 「日本のコンピュータの歴史 第3巻（仮称）」出版提案書（出版）</p>  | <p>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認<br/>承認</p>   |

|   |  |  |
|---|--|--|
|   | <p>9. 「ソフトウェアエンジニアリング最前線2006」出版計画書（出版）</p> <p>10. シンポジウム等の開催願い／終了報告（調査研究）</p> <p>11. 平成18年度技術者教育プログラム認定審査業務契約書（教育）</p> <p>12. 全国大会への共催に関する細則の制定（事業）</p> <p>13. 国内会議 協賛、後援依頼（事業）</p> <p>14. 国際会議協賛・後援等依頼（国際）</p> <p>15. 情報規格調査会委員の変更（規格）</p> <p>[審議事項]</p> <p>1. 平成19年度予算編成方針（財務）</p> <p>2. 文部科学省指摘事項への対応：事業費・内部留保の水準改善（財務）</p> <p>3. CPDポイント制度試行（教育）</p> <p>[各委員会からの報告（略）]</p>                     | 承認<br>承認<br>承認<br><small>共催先交渉のみ承認</small><br>承認<br>承認<br>承認<br><br>承認<br>承認<br>継続審議 |
| 第521回理事会<br>平成18年10月17日<br><br>議長：安西祐一郎（会長）<br>出席：22名（内委任状5名） | <p>[承認事項]</p> <p>1. 平成18年度の会員数状況（10/10現在）（総務）</p> <p>2. 平成18年9月本部収支状況／全会計上期収支状況（財務）</p> <p>3. 研究会登録費の算定（調査研究）</p> <p>4. 講演会、講習会およびシンポジウムに関する規程の改訂（調査研究）</p> <p>5. 筑波大学の全国大会共催（大会組織委員会）</p> <p>6. 国内会議の協賛・後援依頼（事業）</p> <p>7. IWSEC2007国際会議 開催申請書（国際）</p> <p>8. 国際会議の協賛・後援等依頼（国際）</p> <p>9. 情報規格調査会委員の変更（規格）</p> <p>[審議事項]</p> <p>1. CPDポイント制度試行（教育）</p> <p>[各委員会からの報告（略）]</p>                       | 承認<br>承認<br>承認<br>承認<br>承認<br>承認<br>承認<br>承認<br>承認<br><br>継続審議                       |
| 第522回理事会<br>平成18年11月21日<br><br>議長：安西祐一郎（会長）<br>出席：22名（内委任状6名） | <p>[承認事項]</p> <p>1. 平成18年度会員数の状況（11/21現在）（総務）</p> <p>2. 平成18年10月本部収支状況（財務）</p> <p>3. 平成19年度事業計画概要 付：18年度進捗状況（11月現在）</p> <p>4. 平成19年度理事会推薦役員候補者（総務）</p> <p>5. 平成19年度研究会登録費の改定（調査研究）</p> <p>6. 平成19年度トランザクション別刷代・購読料の改定（調査研究）</p> <p>7. シンポジウム等の開催願い／終了報告（調査研究）</p> <p>8. 国内会議 協賛、後援依頼（事業）</p> <p>9. 国際会議協賛・後援等依頼（国際）</p> <p>[審議事項]</p> <p>1. 情報処理教育委員会からの所掌業務に関する要望事項（教育）</p> <p>[各委員会からの報告（略）]</p> | 承認<br>承認<br>再提案<br>承認<br>承認<br>承認<br>承認<br>承認<br>承認<br><br>継続審議                      |
| 12月役員検討会  | <p>[集中検討テーマ]</p> <p>1. 資格制度の在り方と3学会CPD協議会のポイント制<br/>3学会CPD協議会のポイント制への対応合意、本会の資格制度については継続検討</p> <p>2. オンライン論文誌検討WG：中間報告<br/>検討内容確認、可能な限りの詳細を事業計画へ掲載するよう合意</p> <p>3. 実務家のニーズに応える新しい活動の推進<br/>推進状況確認、SNSの試行合意</p>   | ---<br>---<br>---  |
| 第523回理事会<br>平成19年1月24日<br><br>議長：旭 寛治（副会長）<br>出席：22名（内委任状6名）  | <p>[承認事項]</p> <p>1. 平成18年度会員数の状況（12/15現在、1/17現在）（総務）</p> <p>2. 平成18年11月、12月本部収支状況／四半期状況（財務）</p> <p>3. 公益法人制度改革への対応（総務）</p> <p>4. 倫理委員会の設置（総務）</p> <p>5. 平成19年度支部交付金（総務）</p> <p>6. 平成19年度事業計画・予算（1次）参考：事業報告（総務・財務）</p> <p>7. 平成19年度役員・代表会員最終候補者（総務）</p> <p>8. 名誉会員の推薦（総務）</p> <p>9. 全国大会での感謝状および学会活動貢献賞の選定（総務）</p> <p>10. 平成18年度フェロー選定（フェロー選定委員会）</p> <p>11. 「Amazon e託販売サービス」への参加（出版）</p>          | 承認<br>承認<br>承認<br>承認<br>承認<br>再提案<br>承認<br>承認<br>承認<br>承認<br>承認                      |





各種委員会

委員長・主査， 副委員長・財務委員，幹事・副査， 担当理事（担務）、\*オブザーバ，アドバイザー

1. 総務

1.1 総務財務運営委員会

/ 旭 寛治、平川秀樹、前田 章、勝山光太郎、玉置政一

委員は6月以降の構成を掲載（以下、同）

| 開催年月日       | 主な議事事項   | 会議結果                       |  |
|-------------|--|----------------------------|--|
| 平成18年5月16日  | 1. 通常総会関連事項 / 監査報告書<br>2. 新任役員説明会関連資料 / 理事会審議の効率化  | 確認<br>確認                   | 理事会へ報告   |
| 平成18年6月13日  | 1. 公益法人制度改革の状況<br>2. 学術会議：科学者倫理アンケート<br>3. 文部科学省：総合的意識調査の回答者推薦依頼<br>4. 海外誤送金に関する裁判状況<br>5. 文部科学省：実地検査通知文書                | 確認<br>承認<br>承認<br>確認<br>確認 | 学術会議へ提出<br>会長確認後、文部科学省へ推薦<br>理事会へ報告<br>会長へ報告   |
| 平成18年7月20日  | 1. 平成19年度役員・代表会員選挙手続き<br>2. 支部交付金算定方法の一部変更<br>3. 事務局職員手当：賞与月数の改訂   | 承認<br>承認<br>承認             | 理事会へ提案<br>理事会へ提案<br>理事会へ提案                     |
| 平成18年8月30日  | 1. 文部科学省：実地検査の実施状況<br>2. 事業費および内部留保の水準改善対応<br>3. 平成19年度予算編成方針<br>4. 選挙の電子化：役員による模擬選挙状況<br>5. 「公益法人の設立許可および指導監督基準」の一部改正通知 | 確認<br>承認<br>承認<br>承認<br>確認 | 理事会へ報告<br>理事会へ提案<br>理事会へ提案<br>理事会へ提案<br>理事会へ提案 |
| 平成18年9月21日  | 1. 期中監査報告  | 確認                         | 理事会へ報告   |
| 平成18年10月17日 | 1. 19年度重点予算：実務家向けの施策   | 継続検討                       |  |
| 平成18年11月17日 | 1. 19年度事業計画概要<br>2. 19年度役員候補者選考投票結果と立候補依頼順位<br>3. 12月役員検討会テーマ  | 確認<br>承認<br>確認             | 理事会へ提案<br>理事会へ提案<br>理事会へ報告                     |
| 平成18年12月14日 | 1. 19年度重点予算：実務家向けの施策<br>2. 教育委員会の所掌業務<br>3. 18年度役員候補者立候補状況   | 承認<br>継続検討<br>確認           | 12月検討会で意見交換<br>理事会へ提案                          |
| 平成19年1月18日  | 1. 19年度事業計画および予算（1次案）<br>2. 公益法人制度改革への対応<br>3. 倫理委員会の設置  | 確認<br>承認<br>承認             | 理事会へ提案<br>理事会へ提案<br>理事会へ提案                     |
| 平成19年3月15日  | 1. 平成19年度事業計画・予算 / 18年度事業報告・決算見込み<br>2. 平成19年度役員・代表会員選挙集計結果<br>3. 第50回通常総会次第   | 確認<br>確認<br>確認             | 理事会へ提案<br>会長確認後、理事会へ報告<br>理事会へ提案               |

1.2 支部長会議

/ 安西祐一郎、旭 寛治、中島秀之、前田 章、勝山光太郎、玉置政一、各支部長：嘉数侑昇(北海道)、牧野正三(東北)、椎野 努(東海)、木村春彦(北陸)、( )萩原兼一(関西)、高橋則雄(中国)、北 研二(四国)、山下雅史(九州)

|                         |                      |           |
|-------------------------|----------------------|-----------|
| [平成18年7月25日、平成19年1月24日] | 本部-支部の意見交換 / 事業計画・予算 | 理事会へ報告・提案 |
|-------------------------|----------------------|-----------|

1.3 学生会員育成委員会

益田隆司、小橋喜嗣、旭 寛治、勝山光太郎、玉置政一、前田 章、今井 浩

|            |  |        |
|------------|--|--------|
| [電子メールベース] | 各支部・各研究会への学生会員勧誘の協力依頼 / 学生会員の1研究会登録費の無料化の継続実施 / 正会員への移行状況の把握 / IPSJ Digital Courier船井若手奨励賞の候補者推薦 | 理事会へ報告 |
|------------|--|--------|

1.4 電子化委員会

/ 萩原兼一、 / 勝山光太郎、下間芳樹、青山幹雄、阿草清滋、石田 亨、橋田浩一、平川秀樹、平田圭二、前田 章

|   |  |
|---|--|
| [平成18年6月23日、7月24日、8月9日、9月1日、9月26日、平成19年1月12日] | 会員認証機能の追加開発 / 論文査読管理システム・選挙電子投票システムの開発進捗状況管理 / CMSの導入ほか。 |
|---|--|

1.4.1 セキュリティ委員会

/ 村山優子、萩原兼一、勝山光太郎、大谷和子、( )岡本栄司、菊池浩明、佐々木良一、寺田真敏、鳥居 悟、丸山 宏

|            |               |
|------------|---------------|
| [電子メールベース] | セキュリティに関する諸対応 |
|------------|---------------|

1.5 論文誌・研究会刊行物オンライン化検討WG

/ 中島秀之、勝山光太郎、坂井修一、玉置政一、中島 浩、萩原兼一、平田圭二、前田 章

[平成18年7月20日、9月12日、11月21日、平成19年1月18日、3月13日]  
論文誌および研究会活動のオンライン化に関する検討立案・実施に向けた諸対応 理事会へ提案

1.5.1 論文誌改革検討WG

/ 中島秀之、今井 浩、坂井修一、中島 浩、平田圭二

[平成19年1月31日、ほか電子メールベース]  
学会論文誌（ジャーナル、トランザクション、DC、IMT）の課題整理および編集出版に関する学会方針の策定 理事会へ提案

2. 調査研究活動

2.1 調査研究運営委員会

/ 中島秀之、今井 浩、中島 浩、橋田浩一、( )石田 亨、尾家祐二、小林哲則、佐藤三久、妹尾義樹、間瀬健二

| 開催年月日      | 主な議事事項   | 会議結果   |
|------------|--|--|
| 平成18年7月10日 | 1. 会誌への研究会ページの掲載<br>2. 卓越技術DB小委員会への協力<br>3. 論文誌および研究会活動のオンライン化             | 確認<br>確認 各研究会で検討<br>報告 各領域委員会で検討             |
| 平成18年10月4日 | 1. 平成19年度研究会登録費等の算定方法 / 研究会等の継続<br>2. トランザクション発行計画（SLDM）<br>3. シンポジウムの会計監査 | 承認 理事会へ提案<br>承認 論文誌編集委員会・理事会へ報告<br>承認 理事会へ報告 |

2.2 コンピュータサイエンス領域委員会（山下記念研究賞選定委員会を兼ねる）

/ 中島 浩、佐藤三久、石川 博、岩崎英哉、小野寺秀俊、加藤和彦、北 栄輔、高田広章、中村 宏、永持 仁、羽生田栄一、朴 泰祐

|            |  |   |
|------------|--|---|
| 平成18年7月18日 | 領域共通-1. 会誌への研究会ページの掲載<br>領域共通-2. 論文誌および研究会活動のオンライン化<br>領域共通-3. 調査研究からの理事候補者の選出<br>CS領域分-1. CS領域奨励賞 | 確認<br>意見交換 オンライン化検討WGへ報告<br>選出（CSは今期対象なし）<br>選定 |
| 平成18年9月12日 | 領域共通-1. 研究会の新設・継続<br>領域共通-2. 平成19年度研究会登録費 / Trans予算 / シンボ事務諸費<br>領域共通-3. 学生会員育成委員会への協力             | 承認 理事会へ提案<br>承認 調査研究運営委員会へ提案<br>意見交換            |
| 平成19年3月12日 | 領域共通-1. 18年度活動状況 / 19年度計画<br>領域共通-2. 若手の表彰制度   | 確認<br>継続検討                                      |

2.3 情報環境領域委員会（山下記念研究賞選定委員会を兼ねる）

尾家祐二、間瀬健二、今井 浩、相原玲二、市川照久、大場みち子、小花貞夫、木下俊之、小池 淳、櫻井紀彦、寺田真敏、中小路久美代、( )中島秀之、西田友是、藤村直美、宗森 純、吉岡真治、渡辺 尚

[平成18年7月11日、9月28日、平成19年3月12日]  
いずれもコンピュータサイエンス領域委員会の領域共通事項に同じ。

2.4 フロンティア領域委員会（山下記念研究賞選定委員会を兼ねる）

/ 橋田浩一、小林哲則、相田 満、飯田弘之、植村俊亮、小野哲雄、上林憲行、亀山 涉、岸上順一、武田一哉、谷口倫一郎、中森真理雄、星野准一、堀内靖雄

[平成18年7月12日、9月15日、平成19年3月9日]  
いずれもコンピュータサイエンス領域委員会の領域共通事項に同じ。

2.5 トランザクション編集会議

/ 中島 浩、今井 浩、阿久津達也、阿部昭博、石川 博、石川 裕、伊東幸宏、今泉貴史、岩崎英哉、植村俊亮、岡田 稔、加藤和彦、神戸尚志、北 栄輔、城 和貴、渋谷哲朗、谷口倫一郎、仲尾由雄、中村 宏、朴 泰祐、山崎克之、山田誠二、横田治夫、横矢直和、吉岡真治

[平成18年9月19日、ほか電子メールベース] トランザクションに関する課題検討 論文誌改革WGほかへ提案。

### 3. 教育活動

#### 3.1 情報処理教育委員会（教育賞選定委員会を兼ねる）（傘下の委員会は掲載略）

寛 捷彦、角田博保、富田悦次、岡本栄司、( )阿草清滋、有澤 誠、市川照久、牛島和夫、大岩 元、神沼靖子、川合 慧、河村一樹、久野 靖、黒川恒雄、佐々木良一、武井恵雄、竹井大輔、辰己丈夫、富樫 敦、都倉信樹、中森眞理雄、西田知博、疋田輝雄、堀内征治、本位田真一、望月徹英、山本昌弘、弓場敏嗣、米崎直樹

[平成18年4月28日、10月31日、12月12日、平成19年2月8日、3月19日]

3学会CPD協議会ポイント制 / 情報教育に関する提言 / 教育委員会の所掌業務範囲 理事会へ提案  
JABEE対応 / JST受託対応 / JO7カリキュラム策定対応 / 傘下の小委員会報告ほか 理事会へ報告

### 4. 事業活動

#### 4.1 事業推進委員会

/ 阿草清滋、 / 村山優子、平川秀樹、勝山光太郎、前田 章、玉置政一、青山幹雄、松田くにお、石田 亨、橋田浩一

[平成18年11月6日、平成19年3月28日] 各イベント開催の進捗状況管理 / 19年度連続セミナー等の企画運営ほか。

#### 4.2 第69回（平成19年春）全国大会プログラム委員会

/ 寛 捷彦、阿草清滋、村山優子、石田 亨、元木光雄、片岡欣夫、森中康弘、井手一郎、山崎竹視、酢山明弘、村瀬一郎、平田富夫、屋代智之、杉本雅則、市瀬龍太郎、中島達夫

[平成18年5月10日、7月12日] 第69回大会の開催に関する検討実施およびプログラム編成。

#### 4.3 第70回（平成20年春）全国大会組織委員会

/ 中島秀之、 / 村山優子、勝山光太郎、玉置政一、長谷川亨、坂井修一、中島 浩、今井 浩、松井くにお、安信千津子、岡本栄司

[平成18年7月10日、ほか電子メールベース] 第70回大会の開催に関する検討実施。

#### 4.4 FIT推進委員会（実行委員会・プログラム委員会は掲載略）

村岡洋一、 / 中島秀之、阿草清滋、村山優子、橋田浩一、今井 浩、森本正志、佐藤 敦、松居辰則、大隈隆史、大和淳司、雨宮真人、湯淺太一、末永康仁、山下雅史

[平成18年5月29日、6月6日] FITの運営推進に関する検討対応。

#### 4.5 プログラミング・シンポジウム幹事会

多田好克、粕川正充、鈴木 貢、高岡詠子、田中哲朗、中村嘉志、前田敦司、寛 捷彦

[平成18年6月13日、10月20日、平成19年2月8日] 夏のプロシン / 若手の会 / プロシンの開催に関する検討実施。

### 5. 機関誌 / 出版活動

#### 5.1 会誌編集委員会

川合 慧、石田 亨、長谷川亨、秋山康智、鹿島久嗣、片山紀生、片山 博、兼宗 進、久門耕一、( )坂井修一、白木善尚、鈴木 貢、田中哲朗、田中穂積、土井美和子、前田英作、間瀬久雄、村瀬一郎、森中康弘、( )安信千津子、山崎竹視

[平成18年4月10日、5月8日、6月12日、7月10日、9月11日、10月13日、11月13日、12月11日、平成19年1月22日、2月19日、3月12日]

全回共通：会誌の編集に関する検討実施。

#### 5.2 論文誌編集委員会（幹事会）（論文賞選定委員会を兼ねる）

/ 平田圭二、 / 坂井修一、関川 浩、児玉祐悦、屋代智之、西山 智、吉浦 裕、市瀬龍太郎、折原良平、細部博史、吉野 孝、鯉坂恒夫、渋谷哲朗、山崎克之、小野哲雄

[平成18年4月4日、5月9日、6月1日、7月4日、9月14日、10月3日、11月2日、12月7日、平成19年1月9日、2月1日、3月1日]

全回共通：論文誌の編集に関する検討実施。

二重投稿の扱い / 国際化対応 / 査読期間の短縮 / 論文査読管理システムの始動 / 情報関係学会英文論文合同アーカイブズの公開ほか。

#### 5.3 出版委員会

/ 石田 亨、 / 長谷川亨

[電子メールベース] 出版関連契約 / Amazon e託販売サービスへの参加ほか。

### 5.3.1 英文図書出版委員会

近山 隆、江崎 浩、井上智雄、奥乃 博、河原達也、喜連川優、滝沢 誠、藤田友之、\*原田 誠

[平成18年6月27日] 英文図書の発行に関する検討実施。

### 5.3.2 教科書委員会

松下 温、阪田史郎、伊藤 潔、井戸上彰、今城哲二、大河内正明、駒谷昇一、坂下善彦、曾根原登、西田豊明、本位田真一

[平成18年4月13日、8月29日、12月26日] 教科書シリーズの発行に関する検討実施。

### 5.3.3 ハンドブック編纂委員会

/ 安西祐一郎、白鳥則郎、旭 寛治、石田 亨、喜連川優、竹林洋一、土井美和子、富田悦次、中島秀之、橋田浩一、長谷川亨、東野輝夫、平田圭二、前田 章、松田晃一、丸山文宏

[平成18年6月27日、平成19年1月25日] ハンドブック編纂に関する検討。

### 5.4 歴史特別委員会(傘下の小委員会は掲載略)

野田 弘、松永俊雄、( )旭 寛治、鶴飼直哉、浦城恒雄、( )坂井修一、前島正裕、山田昭彦、和田英一、\*宇田 理

[平成18年4月21日、6月30日、9月14日、11月17日、平成19年1月18日、3月29日]

オーラルヒストリー/コンピュータ博物館/卓越技術データベース/「日本のコンピュータの歴史」 各企画運営および進捗管理  
コンピュータ実博物館の提言 理事会へ提案

### 5.5 著作権委員会

/ 石田 亨、/ 長谷川亨、天野真家、大谷和子、杉本重雄、萩原兼一、橋田浩一、平田圭二、丸山 宏

[平成18年6月20日、6月27日、ほか電子メールベース]

パブリックライセンスの取扱い/ビデオ映像の取扱い/個人・機関リポジトリ対応ほか。

## 6. 技術応用活動

### 6.1 技術応用運営委員会

徳田英幸、/ 青山幹雄、石田 亨、平田圭二、松井くにお、丸山 宏、丸山文宏

[平成18年4月14日、6月16日、7月14日、8月7日、9月25日、10月30日、11月27日、12月25日、平成19年3月27日]

ITフォーラムの活性化/ソフトウェアジャパンの開催/SNSの試行検討ほか。

## 7. 標準化活動

### 7.1 情報規格調査会(規格役員会)

石崎 俊、大蒔和仁、加治佐俊一、木戸彰夫、佐藤哲司、高田秀之、玉置政一、成田博和、原田節雄、平野芳行、村田 裕、村谷公俊

[平成18年4月10日、5月15日、6月12日、7月10日、9月11日、10月23日、11月27日、12月11日、平成19年1月15日、2月19日、3月12日]

全回共通：規格賛助員の入退会等/委員会関連変更/国際会議派遣・招致/月次決算。

その他、JTC1日本総会の開催準備/標準化関連受託契約/内部留保および事業費の水準改善対応ほか。

## 8. 国際活動

### 8.1 IFIP委員会

/ 中島秀之、齊藤忠夫(IFIP日本代表)、/ 青山幹雄、/ 安信千津子、伊藤貴康、笈 捷彦、大岩 元、木村文彦、亀田壽夫、内木哲也、松本恒雄、南谷 崇、佐々木良一、西田豊明、堂下修司、黒須正明、中津良平、田島譲二、樋口和雄、発田 弘

[平成18年10月23日] IFIP Large Society Summit Meeting 報告/IFIPの新戦略への意見ほか。

### 9. その他委員会：委員は以下のサイトを参照

<http://www.ipsj.or.jp/01kyotsu/meibo/index.html>

付2. 研究会および研究発表・学術講習会等一覧

[ 研究会等の詳細 ]

| 研究会等の名称 ( ( ) 内: 英略称、*: 研究グループ) | 主査名 (運営委員数) | 登録者数 |
|---------------------------------|-------------|------|
| [ コンピュータサイエンス領域 ]               |             |      |
| データベースシステム (DBS)                | 石川 博 (33)   | 603  |
| ソフトウェア工学 (SE)                   | 羽生田栄一 (43)  | 636  |
| 計算機アーキテクチャ (ARC)                | 中村 宏 (37)   | 479  |
| システムソフトウェアとオペレーティング・システム (OS)   | 加藤和彦 (31)   | 424  |
| システムLSI設計技術 (SLDM)              | 小野寺秀俊 (38)  | 380  |
| ハイパフォーマンスコンピューティング (HPC)        | 朴 泰祐 (44)   | 551  |
| プログラミング (PRO)                   | 岩崎英哉 (25)   | 446  |
| アルゴリズム (AL)                     | 永持 仁 (31)   | 323  |
| 数理モデル化と問題解決 (MPS)               | 北 栄輔 (35)   | 403  |
| 組込みシステム (EMB)                   | 高田広章 (31)   | 305  |
| [ 情報環境領域 ]                      |             |      |
| マルチメディア通信と分散処理 (DPS)            | 櫻井紀彦 (44)   | 498  |
| ヒューマンインタフェース (HI)               | 中小路久美代 (36) | 587  |
| グラフィクスとCAD (CG)                 | 西田友是 (29)   | 409  |
| 情報システムと社会環境 (IS)                | 市川照久 (22)   | 299  |
| 情報学基礎 (FI)                      | 吉岡真治 (21)   | 272  |
| オーディオビジュアル複合情報処理 (AVM)          | 小池 淳 (13)   | 204  |
| グループウェアとネットワークサービス (GN)         | 宗森 純 (33)   | 383  |
| 分散システム/インターネット運用技術 (DSM)        | 藤村直美 (32)   | 433  |
| デジタルドキュメント (DD)                 | 大場みち子 (13)  | 249  |
| モバイルコンピューティングとユビキタス通信 (MBL)     | 渡辺 尚 (43)   | 483  |
| コンピュータセキュリティ (CSEC)             | 寺田真敏 (37)   | 535  |
| 高度交通システム (ITS)                  | 小花貞夫 (22)   | 272  |
| 高品質インターネット (QAI)                | 相原玲二 (20)   | 155  |
| システム評価 (EVA)                    | 木下俊之 (19)   | 155  |
| ユビキタスコンピューティング (UBI)            | 中島秀之 (32)   | 362  |
| *放送コンピューティング (BCC)              | 岡田謙一 (---)  | ---  |
| [ フロンティア領域 ]                    |             |      |
| 自然言語処理 (NL)                     | 中川裕志 (30)   | 669  |
| 知能と複雑系 (ICS)                    | 小野哲雄 (19)   | 427  |
| コンピュータビジョンとイメージメディア (CVIM)      | 谷口倫一郎 (57)  | 689  |
| コンピュータと教育 (CE)                  | 中森真理雄 (43)  | 635  |
| 人文科学とコンピュータ (CH)                | 相田 満 (29)   | 343  |
| 音楽情報科学 (MUS)                    | 堀内靖雄 (31)   | 430  |
| 音声言語情報処理 (SLP)                  | 武田一哉 (27)   | 343  |
| 電子化知的財産・社会基盤 (EIP)              | 亀山 涉 (21)   | 212  |
| ゲーム情報学 (GI)                     | 飯田弘之 (21)   | 295  |
| エンタテインメントコンピューティング (EC)         | 星野准一 (24)   | 175  |
| バイオ情報学 (BIO)                    | 植村俊亮 (13)   | 160  |
| *ネットワーク生態学 (BCC)                | 上林憲行 (---)  | ---  |
| [ 調査研究運営委員会 ]                   |             |      |
| *福祉社会システム実務 (WSS)               | 菟川友宏 (---)  | ---  |
| *教育学習支援情報システム (CMS)             | 間瀬健二 (---)  | ---  |
| *ナチュラルコンピューティング (NC)            | 鈴木泰博 (---)  | ---  |

1. 研究発表会（調査研究活動分）

1.1 コンピュータサイエンス領域

1.1.1 データベースシステム研究発表会

| 回数    | 開催年月           | 場所     | 発表件数 | 参加者数 | 共催団体     |
|-------|----------------|--------|------|------|----------|
| 第139回 | 平成18年5月30日～31日 | 首都大学東京 | 14   | 61   |          |
| 第140回 | 平成18年7月12日～14日 | ホテル泉慶  | 99   | 134  | 電子情報通信学会 |
| 第141回 | 平成19年1月25日～26日 | メーブル有馬 | 31   | 38   |          |

1.1.2 ソフトウェア工学研究発表会

|       |                |      |    |    |  |
|-------|----------------|------|----|----|--|
| 第152回 | 平成18年5月17日     | 化学会館 | 8  | 29 |  |
| 第153回 | 平成18年7月10日～11日 | 信州大学 | 8  | 19 |  |
| 第154回 | 平成18年11月27日    | 大阪大学 | 11 | 21 |  |
| 第155回 | 平成19年3月22日～23日 | 化学会館 | 26 | 67 |  |

1.1.3 計算機アーキテクチャ研究発表会

|       |                 |                |    |     |          |
|-------|-----------------|----------------|----|-----|----------|
| 第160回 | 平成18年6月8日～9日    | NEC玉川ルネッサンスシティ | 20 | 48  | 電子情報通信学会 |
| 第161回 | 平成18年7月31日～8月2日 | 高知商工会館         | 31 | 133 |          |
| 第162回 | 平成18年11月28日～30日 | 北九州国際会議場       | 18 | 67  |          |
| 第163回 | 平成19年1月22日～23日  | 慶應義塾大学         | 21 | 75  |          |
| 第164回 | 平成19年3月1日～2日    | 北海道大学          | 48 | 90  |          |

1.1.4 システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究発表会

|       |                 |           |    |    |  |
|-------|-----------------|-----------|----|----|--|
| 第102回 | 平成18年5月12日～13日  | ホテルムーンビーチ | 12 | 27 |  |
| 第103回 | 平成18年7月31日～8月1日 | 高知商工会館    | 17 | 68 |  |
| 第104回 | 平成19年1月30日～31日  | 立命館大学     | 15 | 46 |  |

1.1.5 システムLSI設計技術研究発表会

|       |                 |          |    |    |          |
|-------|-----------------|----------|----|----|----------|
| 第125回 | 平成18年5月11日～12日  | 愛媛大学     | 13 | 5  | 電子情報通信学会 |
| 第126回 | 平成18年10月26日～27日 | 仙台作並温泉   | 35 | 18 | 電子情報通信学会 |
| 第127回 | 平成18年11月28日～30日 | 北九州国際会議場 | 34 | 47 | 電子情報通信学会 |
| 第128回 | 平成19年1月17日～18日  | 慶應義塾大学   | 21 | 15 | 電子情報通信学会 |
| 第129回 | 平成19年3月15日～16日  | 広島市立大学   | 20 | 20 | 電子情報通信学会 |

1.1.6 ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会

|       |                 |        |    |     |  |
|-------|-----------------|--------|----|-----|--|
| 第106回 | 平成18年6月12日      | 電気通信大学 | 9  | 48  |  |
| 第107回 | 平成18年7月31日～8月2日 | 高知商工会館 | 52 | 155 |  |
| 第108回 | 平成18年10月5日～6日   | 京都大学   | 13 | 46  |  |
| 第109回 | 平成19年3月1日～2日    | 北海道大学  | 48 | 109 |  |

1.1.7 プログラミング研究発表会

|      |                 |           |    |    |  |
|------|-----------------|-----------|----|----|--|
| 第59回 | 平成18年6月1日       | 産業技術総合研究所 | 7  | 29 |  |
| 第60回 | 平成18年7月31日～8月1日 | 高知商工会館    | 6  | 23 |  |
| 第61回 | 平成18年10月12日～13日 | 豊橋商工会議所   | 9  | 23 |  |
| 第62回 | 平成19年1月18日～19日  | メルパルク沖縄   | 16 | 44 |  |
| 第63回 | 平成19年3月22日～23日  | 東京工業大学    | 9  | 45 |  |

1.1.8 アルゴリズム研究発表会

|       |             |               |    |    |  |
|-------|-------------|---------------|----|----|--|
| 第106回 | 平成18年5月18日  | 群馬大学          | 10 | 26 |  |
| 第107回 | 平成18年7月3日   | 北海道大学         | 12 | 34 |  |
| 第108回 | 平成18年9月27日  | 北陸先端科学技術大学院大学 | 11 | 28 |  |
| 第109回 | 平成18年11月21日 | 長崎大学          | 8  | 16 |  |

|       |            |        |    |    |  |
|-------|------------|--------|----|----|--|
| 第110回 | 平成19年1月23日 | 電気通信大学 | 11 | 30 |  |
| 第111回 | 平成19年3月9日  | 鹿児島大学  | 18 | 39 |  |

#### 1.1.9 数理モデル化と問題解決研究発表会

|      |                 |            |    |    |  |
|------|-----------------|------------|----|----|--|
| 第59回 | 平成18年5月25日～26日  | 名古屋大学      | 23 | 40 |  |
| 第60回 | 平成18年6月26日      | モンテカルロリゾート | 17 | 19 |  |
| 第61回 | 平成18年9月14日～15日  | 大阪大学       | 18 | 43 |  |
| 第62回 | 平成18年12月21日～22日 | 電気通信大学     | 39 | 67 |  |
| 第63回 | 平成19年3月3日～4日    | ホテル大観荘     | 28 | 60 |  |

#### 1.1.10 組込みシステム研究発表会

|      |                |           |    |    |          |
|------|----------------|-----------|----|----|----------|
| 第59回 | 平成18年6月27日     | 日本科学未来館   | 7  | 35 |          |
| 第60回 | 平成18年9月27日     | 産業技術総合研究所 | 4  | 27 |          |
| 第61回 | 平成19年1月22日～23日 | 慶應義塾大学    | 21 | 69 |          |
| 第62回 | 平成19年3月15日～16日 | 広島市立大学    | 20 | 9  | 電子情報通信学会 |

### 1.2 情報環境領域

#### 1.2.1 マルチメディア通信と分散処理研究発表会

|       |                 |               |    |     |  |
|-------|-----------------|---------------|----|-----|--|
| 第127回 | 平成18年6月5日～6日    | 岡山大学          | 13 | 27  |  |
| 第128回 | 平成18年9月14日～15日  | はこだて未来大学      | 21 | 20  |  |
| 第129回 | 平成18年11月14日～15日 | NTT武蔵野研究開発センタ | 14 | 16  |  |
| 第130回 | 平成19年3月1日～2日    | 九州工業大学        | 81 | 113 |  |

#### 1.2.2 ヒューマンインタフェース研究発表会

|       |                 |                  |    |    |      |
|-------|-----------------|------------------|----|----|------|
| 第118回 | 平成18年5月19日      | 稚内北西学園大学東京サテライト校 | 9  | 58 |      |
| 第119回 | 平成18年7月6日～7日    | 湯の川プリンスホテル       | 18 | 45 |      |
| 第120回 | 平成18年9月29日～30日  | 島根大学             | 11 | 26 | 島根大学 |
| 第121回 | 平成18年11月21日～22日 | 情報通信研究機構         | 12 | 36 |      |
| 第122回 | 平成19年2月9日～10日   | ニュー八景園           | 22 | 69 |      |

#### 1.2.3 グラフィクスとCAD研究発表会

|       |                 |                |    |    |  |
|-------|-----------------|----------------|----|----|--|
| 第123回 | 平成18年7月11日      | 日本SGI          | 12 | 35 |  |
| 第124回 | 平成18年8月17日～18日  | 花菱ホテル          | 13 | 33 |  |
| 第125回 | 平成18年11月16日～17日 | 京都大学           | 20 | 50 |  |
| 第126回 | 平成19年2月19日～20日  | NTTアドバンステクノロジー | 21 | 59 |  |

#### 1.2.4 情報システムと社会環境研究発表会

|      |                |            |    |    |          |
|------|----------------|------------|----|----|----------|
| 第96回 | 平成18年5月15日     | 機械振興会館     | 7  | 17 | 電子情報通信学会 |
| 第97回 | 平成18年8月25日     | 情報サービス産業協会 | 7  | 25 |          |
| 第98回 | 平成18年11月6日     | 新潟国際情報大学   | 9  | 28 | 新潟国際情報大学 |
| 第99回 | 平成19年3月14日～15日 | 専修大学       | 19 | 54 |          |

#### 1.2.5 情報学基礎研究発表会

|      |                |             |    |    |                |
|------|----------------|-------------|----|----|----------------|
| 第83回 | 平成18年5月30日～31日 | 首都大学東京      | 14 | 45 |                |
| 第84回 | 平成18年9月12日～13日 | 工学院大学       | 20 | 49 |                |
| 第85回 | 平成18年11月16日    | 筑波大学東京キャンパス | 9  | 12 | デジタル図書館ワークショップ |
| 第86回 | 平成19年3月27日     | 化学会館        | 12 | 36 |                |

#### 1.2.6 オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会

|      |                |        |    |    |          |
|------|----------------|--------|----|----|----------|
| 第53回 | 平成18年7月14日     | 関西大学   | 11 | 32 | 電子情報通信学会 |
| 第54回 | 平成18年9月28日～29日 | 九州工業大学 | 14 | 15 |          |



|      |                 |             |    |    |          |
|------|-----------------|-------------|----|----|----------|
| 第55回 | 平成18年12月14日～15日 | 北海道大学／名古屋大学 | 22 | 21 | 電子情報通信学会 |
| 第56回 | 平成19年3月5日～6日    | 沖縄セルラー電話    | 12 | 23 |          |

#### 1.2.7 グループウェアとネットワークサービス研究発表会

|      |                |          |    |    |  |
|------|----------------|----------|----|----|--|
| 第60回 | 平成18年5月31日     | 化学会館     | 8  | 24 |  |
| 第61回 | 平成18年9月14日～15日 | はこだて未来大学 | 21 | 16 |  |
| 第62回 | 平成19年1月25日～26日 | メーブル有馬   | 31 | 49 |  |
| 第63回 | 平成19年3月22日     | 神奈川工科大学  | 24 | 51 |  |

#### 1.2.8 分散システム／インターネット運用技術研究発表会

|      |                |         |    |    |          |
|------|----------------|---------|----|----|----------|
| 第41回 | 平成18年5月11日～12日 | 北海道情報大学 | 20 | 69 | 電子情報通信学会 |
| 第42回 | 平成18年7月20日     | 神奈川大学   | 9  | 73 | 電子情報通信学会 |
| 第43回 | 平成18年9月15日     | 鳥取環境大学  | 7  | 31 |          |
| 第44回 | 平成19年3月9日      | 筑波大学    | 13 | 62 |          |

#### 1.2.9 デジタル・ドキュメント研究発表会

|      |                   |       |    |    |          |
|------|-------------------|-------|----|----|----------|
| 第55回 | 平成18年5月26日        | 日立製作所 | 4  | 12 |          |
| 第56回 | 平成18年7月28日        | 山形大学  | 12 | 53 | 電子情報通信学会 |
| 第57回 | 平成18年9月29日        | 日立製作所 | 8  | 20 |          |
| 第58回 | 平成19年11月30日～12月1日 | 松下電工  | 22 | 32 |          |
| 第59回 | 平成19年1月26日        | 九州大学  | 7  | 7  |          |
| 第60回 | 平成19年3月27日        | 化学会館  | 12 | 34 |          |

#### 1.2.10 モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究発表会

|      |                 |               |    |    |          |
|------|-----------------|---------------|----|----|----------|
| 第37回 | 平成18年5月18日～19日  | 沖縄県青年会館       | 25 | 57 | 電子情報通信学会 |
| 第38回 | 平成18年9月15日      | 研究交流センター国際会議場 | 10 | 20 |          |
| 第39回 | 平成18年11月16日～17日 | 広島市立大学        | 33 | 27 |          |
| 第40回 | 平成19年2月22日～23日  | 東京電機大学        | 32 | 74 |          |

#### 1.2.11 コンピュータセキュリティ研究発表会

|      |                |        |    |     |          |
|------|----------------|--------|----|-----|----------|
| 第33回 | 平成18年5月12日     | 筑波大学   | 13 | 49  |          |
| 第34回 | 平成18年7月20日～21日 | 岡山大学   | 63 | 210 | 電子情報通信学会 |
| 第35回 | 平成18年12月8日     | 東京工科大学 | 13 | 47  | 東京工科大学   |
| 第36回 | 平成19年3月1日～2日   | 九州工業大学 | 81 | 121 |          |

#### 1.2.12 高度交通システム研究発表会

|      |                 |          |    |    |                  |
|------|-----------------|----------|----|----|------------------|
| 第25回 | 平成18年6月22日～23日  | 熊本大学     | 12 | 25 |                  |
| 第26回 | 平成18年9月28日～29日  | はこだて未来大学 | 20 | 71 | 電子情報通信学会<br>電気学会 |
| 第27回 | 平成18年11月16日～17日 | 広島市立大学   | 33 | 27 |                  |
| 第28回 | 平成19年3月16日      | 千葉工業大学   | 12 | 36 |                  |

#### 1.2.13 高品質インターネット研究発表会

|      |                 |            |    |     |          |
|------|-----------------|------------|----|-----|----------|
| 第19回 | 平成18年5月24日      | キャンパスプラザ京都 | 10 | 120 | 電子情報通信学会 |
| 第20回 | 平成18年7月20日      | 神奈川大学      | 9  | 58  | 電子情報通信学会 |
| 第21回 | 平成18年10月23日～24日 | 東京工業大学     | 10 | 140 | 電子情報通信学会 |
| 第22回 | 平成19年1月18日～19日  | 広島国際会議場    | 15 | 86  | 電子情報通信学会 |

#### 1.2.14 システム評価研究発表会

|      |             |          |   |    |  |
|------|-------------|----------|---|----|--|
| 第17回 | 平成18年6月20日  | 東京工科大学   | 8 | 22 |  |
| 第18回 | 平成18年8月1日   | 高知商工会館   | 4 | 11 |  |
| 第19回 | 平成18年11月13日 | はこだて未来大学 | 6 | 10 |  |

|      |            |            |   |    |  |
|------|------------|------------|---|----|--|
| 第20回 | 平成19年3月16日 | 日本IBM高松事業所 | 5 | 16 |  |
|------|------------|------------|---|----|--|

#### 1.2.15 コピキタスコンピューティングシステム研究発表会

|      |                |                  |    |    |  |
|------|----------------|------------------|----|----|--|
| 第11回 | 平成18年5月23日     | はこだて未来大学秋葉原サテライト | 10 | 47 |  |
| 第12回 | 平成18年11月9日～10日 | 九州大学             | 19 | 48 |  |
| 第13回 | 平成19年2月22日～23日 | 東京電機大学           | 32 | 83 |  |

### 1.3 フロンティア領域

#### 1.3.1 自然言語処理研究発表会

|       |                 |          |    |    |          |
|-------|-----------------|----------|----|----|----------|
| 第173回 | 平成18年5月19日      | 東京農工大学   | 13 | 57 |          |
| 第174回 | 平成18年7月27日～28日  | はこだて未来大学 | 6  | 37 | 電子情報通信学会 |
| 第175回 | 平成18年9月12日～13日  | 工学院大学    | 20 | 65 |          |
| 第176回 | 平成18年11月22日～23日 | 鹿児島大学    | 21 | 57 |          |
| 第177回 | 平成19年1月26日      | 筑波大学     | 12 | 39 |          |
| 第178回 | 平成19年3月28日～29日  | 名古屋大学    | 16 | 55 |          |

#### 1.3.2 知能と複雑系研究発表会

|       |                |             |    |    |                    |
|-------|----------------|-------------|----|----|--------------------|
| 第144回 | 平成18年7月27日～28日 | 東京工業大学      | 5  | 18 |                    |
| 第145回 | 平成18年10月25日    | 鈴鹿サーキットホテル  | 10 | 10 |                    |
| 第146回 | 平成18年12月13日    | 慶應大学日吉キャンパス | 10 | 65 | 人工知能学会<br>電子情報通信学会 |
| 第147回 | 平成19年3月14日～16日 | ルスツリゾート     | 27 | 30 | 電子情報通信学会           |

#### 1.3.3 コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会

|       |                |               |    |     |          |
|-------|----------------|---------------|----|-----|----------|
| 第154回 | 平成18年5月18日～19日 | 奈良先端科学技術大学院大学 | 40 | 91  | 電子情報通信学会 |
| 第155回 | 平成18年9月8日～9日   | 九州大学          | 32 | 78  | 電子情報通信学会 |
| 第156回 | 平成18年11月9日～10日 | 東京工業大学        | 22 | 104 |          |
| 第157回 | 平成19年1月11日～12日 | 立命館大学         | 30 | 100 |          |
| 第158回 | 平成19年3月19日～20日 | 鹿児島大学         | 34 | 94  |          |

#### 1.3.4 コンピュータと教育研究発表会

|      |                |        |    |    |  |
|------|----------------|--------|----|----|--|
| 第84回 | 平成18年5月13日     | 千里金蘭大学 | 6  | 41 |  |
| 第85回 | 平成18年7月8日      | 東京大学   | 8  | 52 |  |
| 第86回 | 平成18年10月21日    | 香川大学   | 9  | 28 |  |
| 第87回 | 平成18年12月9日     | 静岡大学   | 11 | 39 |  |
| 第88回 | 平成19年2月16日～17日 | 一橋大学   | 24 | 87 |  |

#### 1.3.5 人文科学とコンピュータ研究発表会

|      |             |            |    |    |  |
|------|-------------|------------|----|----|--|
| 第70回 | 平成18年5月26日  | 大阪市立大学     | 8  | 39 |  |
| 第71回 | 平成18年7月28日  | ホテル・ベルセルバ  | 7  | 19 |  |
| 第72回 | 平成18年10月27日 | 八戸工業高等専門学校 | 7  | 24 |  |
| 第73回 | 平成19年1月27日  | 総合研究大学院大学  | 11 | 43 |  |

#### 1.3.6 音楽情報科学研究発表会

|      |                 |                     |    |    |  |
|------|-----------------|---------------------|----|----|--|
| 第65回 | 平成18年5月13日      | 東京芸術大学              | 6  | 47 |  |
| 第66回 | 平成18年8月7日～8日    | ピラ塩江                | 22 | 58 |  |
| 第67回 | 平成18年10月27日     | 関西学院大学              | 7  | 55 |  |
| 第68回 | 平成18年12月15日～16日 | 彩都III大学院スクール/京都精華大学 | 17 | 82 |  |
| 第69回 | 平成19年2月23日      | 津田塾大学               | 14 | 56 |  |

#### 1.3.7 音声言語情報処理研究発表会

|      |            |         |   |    |  |
|------|------------|---------|---|----|--|
| 第61回 | 平成18年5月11日 | 統計数理研究所 | 8 | 44 |  |
|------|------------|---------|---|----|--|

|      |                 |               |    |     |          |
|------|-----------------|---------------|----|-----|----------|
| 第62回 | 平成18年7月7日～8日    | ルネッサンスリゾートナルト | 16 | 43  |          |
| 第63回 | 平成18年10月20日     | 早稲田大学         | 13 | 100 |          |
| 第64回 | 平成18年12月21日～22日 | 名古屋大学         | 44 | 81  | 電子情報通信学会 |
| 第65回 | 平成19年2月9日～10日   | 伊豆長岡温泉ニュー八景園  | 12 | 69  |          |

#### 1.3.8 電子化知的財産・社会基盤研究発表会

|      |                   |          |    |    |        |
|------|-------------------|----------|----|----|--------|
| 第32回 | 平成18年6月17日        | 早稲田大学    | 5  | 13 | 日本知財学会 |
| 第33回 | 平成18年9月14日～15日    | はこだて未来大学 | 21 | 7  |        |
| 第34回 | 平成18年11月30日～12月1日 | 松下電工     | 22 | 31 |        |
| 第35回 | 平成19年3月17日        | 近畿大学     | 8  | 22 |        |

#### 1.3.9 ゲーム情報学研究発表会

|      |            |             |    |    |  |
|------|------------|-------------|----|----|--|
| 第16回 | 平成18年6月30日 | 山形大学        | 11 | 17 |  |
| 第17回 | 平成19年3月5日  | デジタルハリウッド大学 | 11 | 35 |  |

#### 1.3.10 エンタテインメントコンピューティング研究発表会

|     |              |          |    |    |  |
|-----|--------------|----------|----|----|--|
| 第4回 | 平成18年5月3日～4日 | 日本科学未来館  | 12 | 33 |  |
| 第5回 | 平成18年12月16日  | 京都工芸繊維大学 | 9  | 35 |  |
| 第6回 | 平成19年3月2日～3日 | 慶應大学     | 11 | 34 |  |

#### 1.3.11 バイオ情報学研究発表会

|     |                 |               |    |    |          |
|-----|-----------------|---------------|----|----|----------|
| 第5回 | 平成18年6月15日～16日  | 沖縄先端科学技術大学院大学 | 20 | 19 | 電子情報通信学会 |
| 第6回 | 平成18年9月15日      | 奈良先端科学技術大学院大学 | 9  | 27 |          |
| 第7回 | 平成18年12月21日～22日 | 電気通信大学        | 39 | 65 |          |
| 第8回 | 平成19年3月5日       | 大阪大学          | 9  | 13 |          |

## 2. シンポジウム等

### 2.1 調査研究活動分

| 名称  | 開催年月              | 場所             | 演題数 | 参加数 | 共催団体 |
|---|-------------------|----------------|-----|-----|------|
| ITS産業フォーラム                                      | 平成18年5月22日        | 化学会館           | 3   | 67  |      |
| 先進的計算基盤システムシンポジウム SACSIS 2006                   | 平成18年5月22日～24日    | 大阪国際会議場        | 57  | 301 |      |
| マルチメディア、分散、協調とモバイル (DICOM2006) シンポジウム           | 平成18年7月5日～7日      | 琴平グランドホテル      | 245 | 389 |      |
| 第11回ヒューマンインタフェースプロフェッショナルワークショップ                | 平成18年7月6日～7日      | 湯の川プリンスホテル渚亭   |     | 30  |      |
| DAシンポジウム2006                                    | 平成18年7月12日～13日    | 遠鉄エンパイヤホテル     | 38  | 144 |      |
| 情報教育シンポジウム2006                                  | 平成18年8月26日～28日    | 駿河台学園箱根セミナーハウス | 58  | 120 |      |
| ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム2006                        | 平成18年10月19日～21日   | 日本科学未来館        | 38  | 181 |      |
| 組込みソフトウェアシンポジウム2006                             | 平成18年10月19日～21日   | 日本科学未来館        | 28  | 169 |      |
| MPSシンポジウム                                       | 平成18年10月24日～25日   | 名古屋大学          | 37  | 98  |      |
| コンピュータセキュリティシンポジウム (CSS2006)                    | 平成18年10月25日～27日   | ぱるるプラザ京都       | 110 | 266 |      |
| グループウェアとネットワークサービスワークショップ2006                   | 平成18年11月16日～17日   | ホテル暖香園         | 29  | 46  |      |
| コンピュータシステム・シンポジウム                               | 平成18年11月29日～30日   | 名古屋国際会議場       | 10  | 67  |      |
| データベースとWeb情報システムに関するシンポジウム                      | 平成18年11月30日～12月1日 | 京都大学           | 53  | 205 |      |
| 分散システム/インターネット運用技術シンポジウム2006                    | 平成18年11月23日～24日   | ハウステンボス        | 12  | 43  |      |
| マルチメディア通信と分散処理ワークショップ                           | 平成18年11月29日～12月1日 | 霧島ハイツ          | 35  | 57  |      |
| 人文科学とコンピュータシンポジウム「じんもんこん2006」                   | 平成18年12月14日～15日   | 同志社大学          | 55  | 145 | 1    |
| ISチュートリアル「攻めのIT、守りのIT～企業戦略に占めるIS戦略の位置付けの変化を探る～」 | 平成19年1月12日        | 日本IBM          | 4   | 40  |      |
| 2007年ハイパフォーマンスコンピューティングと計算科学シンポジウム (HPCS2007)   | 平成19年1月17日～18日    | つくば国際会議場       | 48  | 122 |      |
| 高度交通システム2006シンポジウム                              | 平成19年1月19日        | 日本科学未来館        | 7   | 69  |      |
| ウインターワークショップ2007・イン・那覇                          | 平成19年1月25日～26日    | ホテルオーシャン       | 52  | 54  |      |
| ITS産業フォーラム                                      | 平成19年2月28日        | 化学会館           | 3   | 36  |      |
| インタラクション2007                                    | 平成19年3月15日～16日    | 学術総合センター       | 83  | 666 |      |

注1) 科学研究費基盤(A)「データ科学の新領域の開拓 - 文化財データ解析 -」、同志社大学文化情報学会

### 2.2 教育活動分

| 名称                          | 開催年月           | 場所                | 演題数 | 参加数 | 共催団体 |
|-----------------------------|----------------|-------------------|-----|-----|------|
| JABEE技術者教育プログラム自主研修会        | 平成18年8月7日(～8日) | 化学会館会議室           | 13  | 39  | 注1   |
| 産業界が求める情報システム人材のスキル 2006    | 平成18年9月20日     | 専修大学神田キャンパス       | 4   | 47  | 注2   |
| 高校「情報」シンポジウム2006・ジョーシン06・   | 平成18年10月28日    | 早稲田大学<br>大久保キャンパス | 9   | 88  | 注3   |
| 教育用プログラミング言語に関するワークショップ2006 | 平成19年3月10日     | 一橋大学              | 13  | 76  | 注4   |

注1) 電気学会、電子情報通信学会、理工系情報学科協議会

注2) 情報システム学会、経営情報学会、情報サービス産業協会、日本情報システム・ユーザー協会、情報処理学会情報システムと社会環境研究会

注3) 主催：情報処理学会 情報処理教育委員会、共催：同 情報処理教育委員会初等中等教育委員会、同 コンピュータと教育委員会

後援：文部科学省、および東京都、神奈川県、茨城県、栃木県、埼玉県、群馬県、千葉県 各教育委員会

注4) 主催：情報処理学会 情報処理教育委員会、共催：同 コンピュータと教育委員会、同 情報処理教育委員会初等中等教育委員会

### 3. 事業活動

#### 3.1 全国大会

| 名称       | 開催年月         | 場所    | 一般講演  | 招待講演 | 参加数   |
|----------|--------------|-------|-------|------|-------|
| 第69回全国大会 | 平成19年3月6日～8日 | 早稲田大学 | 1,179 | 3    | 2,547 |

#### 3.2 FIT (情報科学技術フォーラム)

| 名称                     | 開催年月         | 場所   | 一般講演 | 招待講演 | 参加数   |
|------------------------|--------------|------|------|------|-------|
| FIT2006 第5回情報科学技術フォーラム | 平成18年9月5日～7日 | 福岡大学 | 817  | 2    | 1,608 |

共催：電子情報通信学会（情報・システムソサイエティ、ヒューマンコミュニケーショングループ）

#### 3.3 連続セミナー2006：テーマ「ITアーキテクト・CIOのための情報システム最前線」

| 名称               | 開催年月        | 場所     | 演題数 | 参加数 |
|------------------|-------------|--------|-----|-----|
| CIOを取り巻く環境       | 平成18年6月9日   | 東京電機大学 | 6   | 90  |
| ビジネスにおけるシステム思考   | 平成18年7月20日  | 東京大学   | 5   | 92  |
| 情報システム構築アプローチ    | 平成18年9月5日   | 東京電機大学 | 4   | 91  |
| 情報システム部門のマネジメント  | 平成18年10月19日 | 東京電機大学 | 4   | 88  |
| 経営戦略とIT戦略        | 平成18年11月16日 | 東京電機大学 | 7   | 89  |
| 情報システム部門の役割と人材育成 | 平成18年12月6日  | 東京電機大学 | 5   | 91  |

共催：経営情報学会、後援：情報サービス産業協会、日本情報システム・ユーザ協会、電子情報技術産業協会、情報処理推進機構

#### 3.4 短期集中セミナー

| 名称           | 開催年月        | 場所     | 演題数 | 参加数 | 備考 |
|--------------|-------------|--------|-----|-----|----|
| Web2.0の現在と展望 | 平成18年11月29日 | 東京電機大学 | 6   | 123 | 注1 |
| 組込みシステム技術の展望 | 平成19年1月29日  | 化学会館   | 6   | 120 | 注2 |

注1) 会誌「情報処理」11月号特集企画

協賛：情報サービス産業協会、日本情報システム・ユーザ協会、電子情報技術産業協会、情報処理推進機構

注2) 協賛：情報サービス産業協会、日本情報システム・ユーザ協会、電子情報技術産業協会、情報処理推進機構、組込みシステム技術協会

#### 3.5 プログラミング・シンポジウム

| 名称                 | 開催年月           | 場所       | 演題数 | 参加数 |
|--------------------|----------------|----------|-----|-----|
| 夏のプログラミング・シンポジウム   | 平成18年9月2日～4日   | KKR別府翠山荘 | 17  | 43  |
| 第39回情報科学若手の会       | 平成18年9月16日～18日 | 富士CALM   | 7   | 27  |
| 第48回プログラミング・シンポジウム | 平成19年1月9日～11日  | 箱根ホテル小涌園 | 30  | 117 |

#### 4. 技術応用活動

##### 4.1 個別ITフォーラム(8件)

| 名称            | 代表者名           |
|---------------|----------------|
| ITアーキテクト・CIO  | 神原 彰           |
| サービスサイエンス     | 丸山文宏、丸山 宏、諏訪良武 |
| ユーザスタディ       | 田村 大、野村早恵子     |
| Web2.0        | 栗原 潔           |
| イノベティブ社会基盤    | 神成淳司           |
| 福祉情報システム      | 椋川友宏           |
| ITダイバーシティ     | 青山幹雄、安信千津子     |
| 高度IT人材育成フォーラム | 牛島和夫、笈 捷彦、掛下哲郎 |

##### 4.2 ITフォーラム関連のイベント

| 名称                                       | 開催年月       | 場所                 | 演題数 | 参加数 | 備考 |
|--|------------|--------------------|-----|-----|----|
| ITダイバーシティフォーラム<br>「女性技術者・研究者と語ろう」講演パネル討論 | 平成18年9月7日  | JJK会館              | 2   | 27  | 注1 |
| ユーザスタディフォーラム<br>シナリオ創発ワークショップ            | 平成19年1月24日 | 文化放送<br>メディアプラスホール | 9   | 100 | 注2 |
| ソフトウェアジャパン2007                           | 平成19年1月25日 | タワーホール船堀           | 21  | 250 | 注3 |

注1) 共催: IEEE Computer Society、協賛: 情報サービス産業協会、IEEE Japan Council WIE、Women in Robotics Community

注2) 共催: 博報堂フォーサイト、後援: チャンス発見コンソーシアム

注3) 協賛: 日本情報システム・ユーザー協会、情報サービス産業協会、電子情報技術産業協会、

電子情報通信学会、XMLコンソーシアム、日本ソフトウェア科学会

後援: 文部科学省、経済産業省、総務省、情報処理推進機構

### 付3. 刊行物（機関誌・図書）一覧

#### 1. 会誌「情報処理」（月刊）

| 発行年月日       | 巻  | 号  | 発行部数   | その他参考   |     |      |      |
|-------------|----|----|--------|---|-----|------|------|
|             |    |    |        | 特集テーマ   | 記事数 | 本文頁数 | 広告頁数 |
| 平成18年4月15日  | 47 | 4  | 22,050 | 工学と芸術を融合する若い息吹                                | 16  | 120  | 8    |
| 平成18年5月15日  | 47 | 5  | 22,190 | サービス・サイエンスの出現/<br>高信頼性組み込みソフトウェア開発            | 16  | 112  | 10   |
| 平成18年6月15日  | 47 | 6  | 22,380 | バイオメトリック認証システム/<br>創立45周年記念「50年後の情報科学技術をめざして」 | 18  | 132  | 10   |
| 平成18年7月15日  | 47 | 7  | 22,570 | 人工知能技術と産業応用                                   | 14  | 108  | 10   |
| 平成18年8月15日  | 47 | 8  | 22,800 | シンビオティック・システムの実現に向けて/<br>コンピュータ将棋の新しい動き       | 18  | 136  | 10   |
| 平成18年9月15日  | 47 | 9  | 21,420 | ビジネスグリッドコンピューティング                             | 14  | 120  | 8    |
| 平成18年10月15日 | 47 | 10 | 21,570 | 新世代ネットワーク                                     | 17  | 128  | 10   |
| 平成18年11月15日 | 47 | 11 | 21,730 | Web2.0の現在と展望                                  | 15  | 116  | 6    |
| 平成18年12月15日 | 47 | 12 | 21,950 | 量子コンピュータと量子計算                                 | 17  | 124  | 8    |
| 平成19年1月15日  | 48 | 1  | 22,470 | 安全と安心のための画像処理技術                               | 21  | 120  | 8    |
| 平成19年2月15日  | 48 | 2  | 22,600 | 社会の未来を拓くネットワーク情報共有空間                          | 16  | 106  | 8    |
| 平成19年3月15日  | 48 | 3  | 22,640 | 社会に向き合うエージェントシステム                             | 16  | 104  | 6    |

#### 2. 「情報処理学会論文誌（ジャーナル）」（月刊）

| 発行年月日       | 巻  | 号  | 発行部数  | その他参考                                  |     |      |      |
|-------------|----|----|-------|--|-----|------|------|
|             |    |    |       | 特集テーマ                                  | 論文数 | 付加料数 | 本文頁数 |
| 平成18年4月15日  | 47 | 4  | 5,200 | 再考 分散システム/<br>インターネットの運用・管理            | 34  | 2    | 358  |
| 平成18年5月15日  | 47 | 5  | 5,240 | マルチエージェントの理論と応用                        | 23  | 2    | 240  |
| 平成18年6月15日  | 47 | 6  | 5,260 | システムLSI設計とその技術/<br>情報処理技術のフロンティア       | 37  | 0    | 405  |
| 平成18年7月15日  | 47 | 7  | 5,280 | マルチメディア、分散、協調とモバイル                     | 33  | 0    | 340  |
| 平成18年8月15日  | 47 | 8  | 5,280 | ユビキタス社会を支えるコンピュータ<br>セキュリティ技術          | 40  | 3    | 469  |
| 平成18年9月15日  | 47 | 9  | 5,030 | (特集なし)                                 | 6   | 0    | 52   |
| 平成18年10月15日 | 47 | 10 | 5,040 | (特集なし)                                 | 7   | 1    | 76   |
| 平成18年11月15日 | 47 | 11 | 5,050 | (特集なし)                                 | 8   | 1    | 96   |
| 平成18年12月15日 | 47 | 12 | 5,120 | ユビキタス時代を支えるモバイル通信と<br>高度交通システム         | 31  | 0    | 356  |
| 平成19年1月15日  | 48 | 1  | 5,190 | 身近で便利な音楽情報処理/<br>社会システムと向き合うネットワークサービス | 33  | 0    | 397  |
| 平成19年2月15日  | 48 | 2  | 5,190 | シームレスコンピューティングとその応用/<br>産学連携論文         | 51  | 0    | 570  |
| 平成19年3月15日  | 48 | 3  | 5,190 | 情報社会の基盤を築く情報システム/<br>インタラクション          | 51  | 0    | 577  |

#### 3. 「情報処理学会論文誌（トランザクション）」（不定期）

| 発行年月日      | 巻  | 号           | トランザクション名     | 発行部数  | その他参考 |      |
|------------|----|-------------|---------------|-------|-------|------|
|            |    |             |               |       | 論文数   | 本文頁数 |
| 平成18年5月15日 | 47 | SIG6(PRO29) | プログラミング       | 460   | 5     | 72   |
| 平成18年5月15日 | 47 | SIG7(ACS14) | コンピューティングシステム | 1,180 | 20    | 242  |
| 平成18年6月15日 | 47 | SIG8(TOD30) | データベースシステム    | 850   | 13    | 164  |

|             |    |               |                     |       |    |     |
|-------------|----|---------------|---------------------|-------|----|-----|
| 平成18年6月15日  | 47 | SIG9(CVIM14)  | コンピュータビジョンとイメージメディア | 1,200 | 11 | 128 |
| 平成18年7月15日  | 47 | SIG10(CVIM15) | コンピュータビジョンとイメージメディア | 1,280 | 19 | 218 |
| 平成18年7月15日  | 47 | SIG11(PRO30)  | プログラミング             | 460   | 4  | 56  |
| 平成18年9月15日  | 47 | SIG12(ACS15)  | コンピューティングシステム       | 1,200 | 38 | 440 |
| 平成18年9月15日  | 47 | SIG13(TOD31)  | データベースシステム          | 850   | 5  | 70  |
| 平成18年10月15日 | 47 | SIG14(TOM15)  | 数理モデル化と応用           | 900   | 18 | 186 |
| 平成18年10月15日 | 47 | SIG15(CVIM16) | コンピュータビジョンとイメージメディア | 1,410 | 3  | 34  |
| 平成18年10月15日 | 47 | SIG16(PRO31)  | プログラミング             | 460   | 6  | 94  |
| 平成18年11月15日 | 47 | SIG17(TBI01)  | バイオ情報学              | 300   | 10 | 104 |
| 平成18年11月15日 | 47 | SIG18(ACS16)  | コンピューティングシステム       | 1,220 | 9  | 114 |
| 平成18年12月15日 | 47 | SIG19(TOD32)  | データベースシステム          | 880   | 9  | 126 |
| 平成19年2月15日  | 48 | SIG1(CVIM17)  | コンピュータビジョンとイメージメディア | 1,450 | 12 | 106 |
| 平成19年2月15日  | 48 | SIG2(TOM16)   | 数理モデル化と応用           | 900   | 16 | 174 |
| 平成19年2月15日  | 48 | SIG3(ACS17)   | コンピューティングシステム       | 1,270 | 6  | 87  |
| 平成19年3月15日  | 48 | SIG4(PRO32)   | プログラミング             | 460   | 5  | 82  |
| 平成19年3月15日  | 48 | SIG5(TBI02)   | バイオ情報学              | 250   | 6  | 53  |
| 平成19年3月15日  | 48 | SIG6(TOM17)   | 数理モデル化と応用           | 900   | 15 | 144 |
| 平成19年3月15日  | 48 | SIG7(TOD33)   | データベースシステム          | 880   | 3  | 37  |

4. その他出版（新刊）

いずれも、判型：A5、委託出版社名：オーム社

| 発行年月        | 書籍名                        | 発行部数  | 本文頁数 |
|-------------|----------------------------|-------|------|
| 平成18年10月10日 | IT Textシリーズ（一般教育） 情報システム基礎 | 2,000 | 218  |
| 平成18年10月15日 | IT Textシリーズ 組込みシステム        | 2,000 | 266  |
| 平成18年10月20日 | IT Textシリーズ システムLSI設計工学    | 2,000 | 232  |
| 平成18年12月20日 | IT Textシリーズ データマイニングの基礎    | 2,000 | 286  |

5. その他出版（重版）

いずれも、判型：A5、委託出版社名：オーム社

|             |                                      |       |     |
|-------------|--------------------------------------|-------|-----|
| 平成18年4月10日  | IT textシリーズ 音声認識システム 1版5刷            | 300   | 214 |
| 平成18年5月10日  | IT textシリーズ オペレーティングシステム 1版6刷        | 1,200 | 240 |
| 平成18年6月10日  | IT textシリーズ ソフトウェア工学演習 1版5刷          | 400   | 226 |
| 平成18年7月20日  | IT textシリーズ コンパイラとバーチャルマシン 1版3刷      | 500   | 212 |
| 平成18年8月15日  | IT textシリーズ ソフトウェア開発 1版5刷            | 1,000 | 224 |
| 平成18年10月5日  | IT textシリーズ 音声認識システム 1版6刷            | 500   | 214 |
| 平成18年11月10日 | IT textシリーズ プログラム仕様記述論 1版3刷          | 800   | 192 |
| 平成18年12月10日 | IT textシリーズ 人工知能 1版2刷                | 800   | 188 |
| 平成18年12月20日 | IT textシリーズ コンピュータグラフィックス 1版2刷       | 500   | 268 |
| 平成18年12月20日 | IT textシリーズ アルゴリズム論 1版5刷             | 1,500 | 230 |
| 平成18年12月20日 | IT textシリーズ 情報セキュリティ 1版5刷            | 1,000 | 268 |
| 平成19年1月20日  | IT textシリーズ ヒューマンコンピュータインタラクション 1版5刷 | 1,300 | 240 |
| 平成19年1月20日  | IT textシリーズ データベース 1版7刷              | 2,000 | 196 |
| 平成19年1月20日  | IT textシリーズ オペレーティングシステム 1版7刷        | 1,500 | 240 |
| 平成19年2月20日  | IT textシリーズ ソフトウェア開発 1版6刷            | 1,300 | 224 |
| 平成19年2月20日  | IT Textシリーズ（一般教育） 情報と社会 1版4刷         | 1,300 | 212 |
| 平成19年3月5日   | IT textシリーズ 認知インタフェース 1版4刷           | 600   | 234 |
| 平成19年3月5日   | IT Textシリーズ（一般教育） 情報とコンピューティング 1版4刷  | 600   | 212 |
| 平成19年3月10日  | IT textシリーズ 基礎Web技術 1版3刷             | 700   | 188 |
| 平成19年3月10日  | IT textシリーズ コンパイラとバーチャルマシン 1版4刷      | 700   | 212 |



## 付4．国際会議一覧

| 名称   | 開催年月            | 場所      | 参加数 | 内、<br>海外参加 | 共催団体               |
|--|-----------------|---------|-----|------------|--------------------|
| Asia and South Pacific Design Automation Conference 2006<br>(ASP-DAC2006)                    | 平成18年1月23日～26日  | パシフィコ横浜 | 716 | 237        | IEEEほか             |
| 7th International Conference on Mobile Data Management<br>(MDM2006)                          | 平成18年5月9日～12日   | 奈良県新公会堂 | 260 | 95         | IEEE-CS<br>ほか      |
| 2nd International Conference on Collaboration Technologies<br>(CollabTech 2006)              | 平成18年7月13日～14日  | 筑波大学    | 68  | 10         | ---                |
| The 3rd International Conference on Mobile Computing and<br>Ubiquitous Networking (ICMU2006) | 平成18年10月11日～13日 | ロンドン    | 65  | 29         | ---                |
| 2006 International Symposium on Ubiquitous Computing Systems<br>(UCS2006)                    | 平成18年10月11日～13日 | ソウル     | 218 | 198        | U-Korea<br>Forumほか |
| International Workshop on Security<br>(IWSEC2006)  | 平成18年10月23日～24日 | 京都テルサ   | 114 | 37         | 電子情報<br>通信学会       |
| The 2007 Symposium on Applications and the Internet<br>(SAINT2007)                           | 平成19年1月15日～19日  | 広島国際会議場 | 228 | 69         | IEEE-CS            |

---

---

## 付5. 表彰等 \*いずれも所属（ ）内は選定当時、掲載は順不同、敬称略

---

---

### 1. 新名誉会員（2名） [ 第50回通常総会（平成19年5月）表彰 ] [ 理事会（平成19年1月） ]

---

- ・森 健一（東京理科大）
- ・堀越 彌（日立情報システムズ）

### 2. 功績賞・顕功賞 [ 第50回通常総会（平成19年5月）表彰 ] [ 功績賞選定委員会（平成19年3月） ]

---

#### (1) 功績賞（3名）

- ・植村俊亮（奈良先端大）
- ・富田眞治（京大）
- ・松田晃一（NTT-AT アイピーシェアリング）

#### (2) 顕功賞（2名）

- ・故 嵩 忠雄（元 奈良先端大）
- ・故 小林 亮（元 NEC）

### 3. 新フェロー（14名） [ 第69回全国大会（平成19年3月）表彰 ] [ フェロー選定委員会（平成18年12月） ]

---

- ・大田友一（筑波大） 「コンピュータビジョンおよび視覚情報メディアに関する研究・教育への貢献」
- ・大蔭和仁（産総研） 「代数的仕様記述の研究とその応用に対する貢献」
- ・小橋喜嗣（NTT） 「大規模情報処理システムの実用化及び学会運営への貢献」
- ・中川聖一（豊橋技科大） 「我が国の音声言語情報処理研究の牽引と先導的研究に対する貢献」
- ・萩谷昌己（東大） 「記号処理プログラミングから分子プログラミングまでプログラミング言語の研究」
- ・林 英輔（麗澤大） 「地域ネットワークおよび分散システム運用技術研究の発展に対する貢献」
- ・林 弘（富士通研） 「産業界におけるコンピュータアーキテクチャ分野の研究開発および学会運営への貢献」
- ・速水治夫（神奈川工科大） 「ワークフローに関する研究開発・標準化・普及に対する貢献」
- ・本位田真一（NII） 「オブジェクト指向技術ならびにエージェント技術の研究開発と普及に対する貢献」
- ・松浦敏雄（大阪市立大） 「教育用計算機システムの運用に関する研究・実践ならびに情報教育に対する貢献」
- ・谷内田正彦（阪大） 「画像の認識・理解分野における研究・教育に対する貢献」

### 4. 論文賞（9件26名） [ 第50回通常総会（平成19年5月）表彰 ] [ 論文賞選定委員会（平成19年3月） ]

---

- ・Deductive System によるCプログラムのポインタ解析 千代英一郎（日立）
- ・高いヒープ使用率の下で高速なインクリメンタルGC 白井達也、遠藤敏夫、田浦健次朗、近山 隆（東大）
- ・On the Task of Finding One Highly Relevant Document with High Precision 酒井哲也（東芝）
- ・オーバーレイ構築ツールキット Overlay Weaver 首藤一幸、田中良夫、関口智嗣（産総研）
- ・OMSPレスポンス：グループ署名における失効メンバ確認モデル 米沢祥子、佐古和恵（NEC）
- ・大規模モバイルネットワークのための分散型マイクロモビリティに関する研究 横田英俊、久保 健、井戸上彰（KDDI研）、井上真杉、マハムド・カレド（NICT）
- ・素性論理に基づくXML文書ルール記述言語DRDLとインターネット文書交換システムへの応用 今村 誠、渡邊圭輔、増塩智宏（三菱電機）、渡部明洋（三菱コンピュータズ）
- ・位相属性を用いた多次元伝達関数設計 竹島由里子（東北大）、高橋成雄（東大）、藤代一成（東北大）
- ・インバースレンダリングによる物体表面反射特性の推定 町田貴史、竹村治雄（阪大）、横矢直和（奈良先端大）

### 5. 業績賞（2件10名、\*：代表貢献者） [ 第50回通常総会（平成19年5月）表彰 ] [ 業績賞選定委員会（平成19年3月） ]

---

- ・「長年に渡る実験運用に基づく高精度・高信頼NTP サービス技術の確立」  
石本英隆\*（NTT）、小野 諭（工学院大）、今村國康（NICT）、三宅延久（インターネットマルチフィード）、福田晴元（NTT）
- ・「リアルタイム字幕放送のための音声認識の研究開発」  
今井 亨\*、佐藤庄衛、安藤彰男（NHK技研）、中村 章、椎名 努（NHK）

## 6. 長尾真記念特別賞 (3名)

[ 第50回通常総会 (平成19年5月) 表彰 ] [ 長尾真記念特別賞選定委員会 (平成19年3月) ]

- ・伊藤孝行 (名工大) 「計算論的メカニズムデザインに基づく協調・交渉機構の実現」
- ・櫻井保志 (NTT) 「大規模データ集合のための高速類似検索技術に関する研究」
- ・角 康之 (京大) 「実世界インタラクションの理解と支援に関する研究開発」

## 7. 山下記念研究賞 (57名)

[ 第69回全国大会 (平成19年3月) 表彰 ] [ 各領域委員会 (平成18年7月) ]

## &lt; コンピュータサイエンス領域 &gt;

- ・ iSCSI ストレージアクセスのトレースシステム [ データベースシステム ] 山口実靖 (工学院大)
- ・ Webデータベースにおける入力フォーム情報の自動抽出 [ データベースシステム ] 中藤哲也 (九大)
- ・ RTOSに基づいたソフトウェアのための検査ライブラリ [ ソフトウェア工学 ] 青木利晃 (北陸先端大)
- ・ MP3エンコーダを用いたヘテロジニアスチップマルチプロセッサの性能評価 [ 計算機アーキテクチャ ] 鹿野裕明 (早大)
- ・ 電力制約下での高性能計算機クラスタ構成手法 [ 計算機アーキテクチャ ] 池田佳路 (東大)
- ・ 実時間シグナルを用いたポーリングI/Oライブラリの設計 [ システムソフトウェアとオペレーティング・システム ] 河合栄治 (奈良先端大)
- ・ 単一システムイメージを提供するための仮想マシンモニタ [ システムソフトウェアとオペレーティング・システム ] 金田憲二 (東大)
- ・ 順序回路のタイミング例外バス検出のための実用的方法 [ システムLSI設計技術 ] 樋口博之 (富士通研)
- ・ 不完全定義多出力論理関数を表現するBDDとその応用について [ システムLSI設計技術 ] 松浦宗寛 (九工大)
- ・ 任意回路構造に対する最小幅トランジスタ配置のための計算量削減手法 [ システムLSI設計技術 ] 飯塚哲也 (東大)
- ・ 2.16GHz SPARC64マイクロプロセッサ設計用タイミング・レイアウト設計手法 [ システムLSI設計技 ] 伊藤則之 (富士通)
- ・ 動的アクセスパターン解析によるソフトウェア分散共有メモリ [ ハイパフォーマンスコンピューティング ] 松葉浩也 (東大)
- ・ 大規模SMPクラスタにおける固有値ライブラリの通信最適化について [ ハイパフォーマンスコンピューティング ] 今村俊幸 (電通大)
- ・ Deductive system による C プログラムのポインタ解析 [ プログラミング ] 千代英一郎 (日立)
- ・ 閉ジャクソンネットワークに対するパーフェクトサンプリング法 [ アルゴリズム ] 来嶋秀治 (東大)
- ・ Compact Encoding of Plane Triangulations with Efficient Query Support [ アルゴリズム ] 中野眞一 (群馬大)
- ・ 3 択行動エージェントによる金融市場のモデル化 [ 数理モデル化と問題解決 ] 佐藤彰洋 (京大)

## &lt; 情報環境領域 &gt;

- ・ ユーザ指向ストリーミングサービスのための映像の主観品質と映像コンテンツの関係を利用した映像分類手法 [ マルチメディア通信と分散処理 ] 加藤由花 (産業技術大)
- ・ Property Analysis of Heavy-tailed Traffic by Simulator [ マルチメディア通信と分散処理 ] 中嶋卓雄 (九州東海大)
- ・ 物理指向補間による弾性体アニメーションの制御手法 [ グラフィクスとCAD ] 近藤 亮 (ソニー)
- ・ 美しい曲線セグメント [ グラフィクスとCAD ] 吉田典正 (日大)
- ・ コンピュータグラフィックによる永福寺の復原 [ 情報システムと社会環境 ] 大滝由明 (湘南工科大)
- ・ MDAによるコンポーネントベースモデリングの実例 [ 情報システムと社会環境 ] 浜口弘志 (日立)
- ・ 最大マージン原理にもとづく多重トピック文書の自動分類 [ 情報学基礎 ] 賀沢秀人 (NTT)
- ・ A Further Note on Evaluation Metrics for the Task of Finding One Highly Relevant Document [ 情報学基礎 ] 酒井哲也 (東芝)
- ・ 画像情報のデータ量削減型階層秘密分散法に関する検討 [ オーディオビジュアル複合情報処理 ] 橋本真幸 (KDDI研)
- ・ 学習者の注目を集めることができる講義映像コンテンツの自動作成 [ グループウェアとネットワークサービス ] 中村亮太 (慶大)
- ・ 操作者を識別可能な協調学習用多点認識テーブルトップインタフェース [ グループウェアとネットワークサービス ] 北原圭吾 (慶大)
- ・ ディスクレス環境の教育用計算機システムに適した Linux システムの実装 [ 分散システム/インターネット運用技術 ] 榎田秀夫 (京都工芸繊維大)
- ・ 大学における印刷管理の新しい試み [ 分散システム/インターネット運用技術 ] 安東孝二 (東大)
- ・ デジタルドキュメント研究10年の傾向 [ デジタルドキュメント ] 斎藤伸雄 (凸版印刷)
- ・ MobiSNMP - Continuous Information Collection from Moving Entities using SNMP over Mobile IPv6 [ モバイルコンピューティングとユビキタス通 ] 北形 元 (東北大)

- ・ Energy-efficient Route Construction Scheme with Transmission Power Control in Wireless Ad Hoc Networks  
[ モバイルコンピューティングとユビキタス通 萬代雅希 (静岡大)
  - ・ 送信者に認証機能を付加したブロードキャスト暗号 [ コンピュータセキュリティ ] 金沢史明 (筑波大)
  - ・ 無線LANシステムにおけるシームレスユーザ認証方法に関する考察 [ コンピュータセキュリティ ] 朴 美娘 (三菱電機)
  - ・ プローブカーデータのリアルタイム補完技術 [ 高度交通システム ] 熊谷正俊 (日立)
  - ・ 車群ネットワークを利用した高信頼性MACプロトコルについて [ 高度交通システム ] 和田脩平 (静岡大)
  - ・ 複数無線基地局同時利用のためのLIN6の拡張 [ 高品質インターネット ] 藤川賢治 (ルート)
  - ・ ホタテ養殖支援のための小型海洋観測ブイの開発 [ ユビキタスコンピューティングシステム ] 和田雅昭 (はこだて未来大)
- < フロントティア領域 >
- ・ 高性能計算環境を用いたWebからの大規模格フレーム構築 [ 自然言語処理 ] 河原大輔 (NICT)
  - ・ 極性反転に対応した評価表現モデル [ 自然言語処理 ] 高村大也 (東工大)
  - ・ 架空名義入札に頑健なオークションプロトコルの計算論的制度設計 [ 知能と複雑系 ] 松尾徳朗 (宮城大)
  - ・ 周波数領域における方向変換モデルを用いた歩容認証 [ コンピュータビジョンとイメージメディア ] 榎原 靖 (阪大)
  - ・ 疎テンプレートコンデンセーション法による見え情報の学習を伴う実時間物体追跡 [ コンピュータビジョンとイメージメディア ] 尺長 健 (岡山大)
  - ・ プログラミング入門教育用学習環境PEN [ コンピュータと教育 ] 中村亮太 (泉北高)
  - ・ Javaプログラミング入門単位認定型完全e-learningへ向けての試み～評価バージョン～ [ コンピュータと教育 ] 高岡詠子 (千歳科技大)
  - ・ 親族関係分析システム「アライアンス」による「宗門改帳」分析の試み [ 人文科学とコンピューター ] 杉藤重信 (椋山学園大)
  - ・ 親族関係分析システム「アライアンス」による「宗門改帳」分析の試み [ 人文科学とコンピューター ] 川口 洋 (帝塚山大)
  - ・ ドラムパターン推定によるドラム音認識誤り補正手法 [ 音楽情報科学 ] 吉井和佳 (京大)
  - ・ 多次元尺度構成法による音響空間の2次元可視化 [ 音声言語情報処理 ] 庄境 誠 (旭化成)
  - ・ 音声訂正の評価 [ 音声言語情報処理 ] 緒方 淳 (産総研)
  - ・ 公共音声情報案内システム「たけまるくん」の運用および収集発話の分析 [ 音声言語情報処理 ] 李 晃伸 (名工大)
  - ・ S L P 雑音下音声認識評価WG活動報告 - 評価用データと評価手法について - [ 音声言語情報処理 ] 中村 哲 (NICT)
  - ・ ゲームの著作物性とゲームソフトの競争フィールド設定 [ 電子化知的財産・社会基盤 ] 板倉陽一郎 (慶大)
  - ・ ボードゲーム「シンペイ」の完全解析 [ ゲーム情報学 ] 田中哲朗 (東大)
  - ・ 楽曲の技術的な敷居を低くする手法の開発に向けて [ エンタテインメントコンピューティング ] 大島千佳 (ATR)
  - ・ 能動学習法を用いた創薬スクリーニング方法 [ バイオ情報学 ] 麻生川稔 (NEC)

---

8. 大会優秀賞・大会奨励賞 [ 第69回全国大会 (平成19年3月) 表彰 ] [ 第68回全国大会 大会優秀賞・大会奨励賞選定委員会 ]

---

- (1) 大会優秀賞 (7名)
- ・ 井上 明 (甲南大)
  - ・ 藤原啓成 (日立)
  - ・ 桐村昌行 (三菱電機)
  - ・ 茂木信二 (KDDI)
  - ・ 長尾光悦 (北大)
  - ・ 山端 潔 (NEC)
  - ・ 奈倉良介 (豊橋技科大)
- (2) 大会奨励賞 (7名)
- ・ 石塚宏紀 (電機大)
  - ・ 戸塚伸哉 (早大)
  - ・ 杉野良樹 (名工大)
  - ・ 中村一仁 (南山大)
  - ・ 田坂和之 (KDDI)
  - ・ 春名恒臣 (慶大)
  - ・ 阿部大将 (アルファシステムズ)

---

9. 教育賞 [ 第69回全国大会 (平成19年3月) 表彰 ] [ 教育委員会 ]

---

- (1) 優秀教育賞 (1名)
- ・ 青木輝勝 (東大)
- (2) 優秀教材賞 (1名)
- ・ 花房昭彦 (職業能力開発総合大)

---

10. 学会活動貢献賞 / 感謝状 [ 第69回全国大会 (平成19年3月) 表彰 ] [ 総務財務運営委員会 (平成19年1月) ]

---

- (1) 学会活動貢献賞 (3名)
- ・ 佐藤文明 (東邦大) 「論文誌の査読貢献」
  - ・ 串田高幸 (日本IBM) 「論文誌の査読貢献」
  - ・ 菊池浩明 (東海大) 「論文誌の査読貢献」
- (2) 感謝状 (1件)
- ・ (株)サニコン 「学会Web 機能の充実による事務作業効率化への貢献」

---

11. 標準化功績賞（3名） 情報規格調査会主催 [ 情報規格調査会総会（平成18年7月）表彰 ] [ 情報規格調査会 ]

---

- ・柴田 彰（デンソーウェーブ）
- ・藤村是明（産総研）
- ・山本 泰（慶大）

---

12. 標準化貢献賞（10名） 情報規格調査会主催 [ 情報規格調査会総会（平成18年7月）表彰 ] [ 情報規格調査会 ]

---

- ・金子 格（東京工芸大）
- ・菊本正紀（日本ノーベル）
- ・阿南康宏（マイクロソフトディベロップメント）
- ・銀林 純（富士通）
- ・高田正之（江戸川大）
- ・高山佳久（ソニー）
- ・中尾康二（KDDI）
- ・新田恒雄（豊橋技科大）
- ・向井幹雄（ソニー）
- ・守谷健弘（NTT）

---

13. IPSJ Digital Courier船井若手奨励賞（8名） 船井情報科学振興財団主催 [ 財団褒賞式（平成18年4月） ] [ 学生会員育成委員会 ]

---

- ・TA QUOC VIET（電通大）
  - ・神崎 雄一郎（奈良先端大）
  - ・華 春生（和歌山大）
  - ・THILMEE MALINDA BADUGE(阪大)
  - ・左 瑞麟（筑波大）
  - ・広淵 崇宏（奈良先端大）
  - ・高田 昌忠（静岡大）
  - ・陳 土爽清（群馬大）
- 

以上